



28組が歌や踊りを披露した美馬市連合婦人会芸能大会（3月28日）

 広報

みま

2006

4

No.14

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

議会だより	2~7
市議会議員選挙のお知らせ	8~9
平成18年度当初予算	10~12
市民意識調査の結果	13
市行政組織の一部変更	14~15
美馬市職員組織一覧	16~19
地域レポート	20~21
情報コーナー	22~37
文芸広場	38
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	39
地域づくりフォーラム	40

美馬市議会が自主解散 4月23日(日)に一般選挙

美馬市議会は、3月定例会最終日の3月23日、「美馬市議会解散に関する決議案」を議員提案し、賛成多数で可決。在任特例期間（平成18年9月末）まで半年を残し、自主解散しました。

また、定数を26から23に減らし、選挙区は旧木屋平村（定数1）と、脇町、穴吹、美馬の旧3町を合わせた選挙区（定数22）を設置することを定めた「美馬市議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例」の制定も賛成多数で可決しました。

美馬市議会では、昨年10月に議員定数と解散時期を再検討する協議会を設置して協議。同11月の市議会全員協議会で、再検討協議会の合意をおおむね了承。3月定例会では特別委員会を設置し、議員提案に至りました。在任特例をめぐって議会が自主解散したのは、県内では美馬市が初めて。

これを受け、同日開かれた市選挙管理委員会は、解散に伴う市議会選挙の日程を4月16日(日)告示、4月23日(日)投開票と決めました（8、9ページ参照）。

議会だより

3月議会定例会

3月議会定例会が3月3日から23日まで21日間の日程で開かれました。

美馬市職員の給与に関する条例の一部改正、美馬市介護保険条例の一部改正のほか、平成18年度美馬市一般会計予算及び特別会計予算など41議案と、美馬市営住宅の設置及び管理に関する条例（一部改正）の専決処分など承認案件2件、報告1件が審議され、原案どおり可決、承認されました。

また、最終日には美馬市議会の議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の制定、美馬市議会解散に関する決議案など3件の議員提案を可決。これにより、美馬市議会は解散しました。

可決された主な議案

条例

●美馬市職員の給与に関する条例の一部改正

人事院勧告に伴い、主に昇給の基準及び給料表を改正。給料表の基準を平均4・8%、中高年層については7%の引き下げを行うものです。

●美馬市特別職及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の制定

危機的状況にある市の財政状況を考慮して、平成18年度から3年間、給料の月額とそれを基礎に算出する手当を、市長においては15%、助役、収入役、教育長は10%、一般職員は5%をそれぞれカットして支給するための特例を定めたものです。

●美馬市人権条例の制定
国や県の施策が同和問題

の解決・解消を図るといものから、美馬市においてもさまざまな人権の擁護に関する施策を推進し、すべての人の基本的人権が尊重される地域社会の実現を図ることを目的に条例を定めるものです。

●美馬市国民保護対策本部及び美馬市緊急対処事態対策本部条例の制定

武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律の規程に基づき、武力攻撃事態または緊急対処事態が発生した場合に、国民の保護のための措置を総合的に推進するための組織の設置について定めたものです。

●美馬市介護保険条例の一部改正

平成18年度から平成20年度まで3年間の介護保険事業及び介護保険料の見直しに伴い、関係政令の改正などにより介護保険料を改めるものです。

●美馬市敬老祝金支給条例の制定

美馬市敬老年金条例を廃止し、新たに満77歳に達する人に5,000円を、満88歳では10,000円、満99歳では15,000円、満100歳以上の人には20,000円を支給。また満100歳に達する人に50,000円を支給することを定めたものです。

●美馬市教育研究所設置条例の制定

地方教育行政の組織及び



運営に関する法律の規程に基づき、教育に関する調査研究を行い、教育計画の樹立に資するとともに、教育の充実及び振興を図るために教育研究所を設置するものです。

●美馬市行政組織条例の一部改正

住民サービスの向上と、事務の効率化を図るため、税部門を統一し協町庁舎から穴吹庁舎へ移転するなど、市の行政組織機構を一部改正したものです(14、15ページ参照)。

人事

●美馬市教育委員会委員の任命

青木博美氏(64歳、東原)

予算

●平成18年度美馬市一般会計予算

(10、11、12ページ参照)
●平成17年度美馬市

一般会計補正予算(第6号)

歳入歳出予算の総額からそれぞれ9,320万2千円を減額し、平成17年度予算の総額を181億8,751万円とするものです。

一般質問(質問順)

(質問)

井川英秋議員

◎人事交流事業について

①国や県、他市及び民間企業(銀行や大学等)との交流を通し、政策立案ができる行政マンの育成を

◎自治会制度の確立

②全自治会組織の統一は

◎役員改選の統一は

(答弁)

市長

①徳島県への研修生派遣、徳島県自治研修センターにおける一般研修及び特別研修、専門知識習得のため全国市町村職員中央研修(市町村アカデミー)などを実施してきた。

今後徳島県職員との人事交流をはじめ、県滞納整理機構への職員派遣、政策形成能力

育成の専門機関である自治大学校及び国土交通大学へ研修生を派遣するなど、高い政策立案・実効能力を備えた人材の育成を図ってまいりたい。

◎自治会内における専門部組織については、自治会活動活性化方策の一つとして有効なものと思われるが、美馬市では過疎化に加え、少子高齢化の進展に伴い、集落機能の維持さえ難しいような自治会も増加する状況にある。自治会組織の統一については、各自治会の自主性にお任せしたい。

◎自治会長は、各自治会で選任された人に対して市がお願いしているもので、各自治会の実状が異なることから全市統一に自治会長等役員の改選を行うことは非常に難しい。各自治会の主体性を尊重してまいりたい。

(質問)

郷司千亜紀議員

◎少子化対策について

①市の具体的な取り組みは

②ファミリーサポートセンターの詳細は

(答弁)

市長

①新しい取り組みとして、平成18年度には保育所の入所年齢の拡大を行い、育児休業後の円滑な職場復帰のため協町保育所では10か月児から、他の4保育所では11か月児の受け入れを実施する。また就労形態や疾病、育児疲れの解消など多様なニーズに応えるため、1日単位で保育を行う一時保育事業を2保育所で行う予定である。地域での取り組みとしては、平成18年度から新しく三島地区に放課後児童クラブを設置するとともに、ファミリーサポートセンターを開設して、保護者が安心して働ける環境づくりを行っていく。

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンターは、育児の援助を行いたい人と受けた人が会員になり、センター事務局をその橋渡し役として会員同士が子ども世話を一時的に有料で援助し合う組織。事務所の開設場所は、協町庁舎2階を予定。

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

◎ファミリーサポートセンター

②ファミリーサポートセンター

同センターの援助活動は、ア
ドバイザーの養成、会員の募
集・登録、会員への講習会の
実施等が必要であるため、10
月頃の開始を予定している
が、できるだけ早い時期に運
営を開始できるよう努力して
まいりたい。

(質 問)

長浦保福議員

① 少子化対策について

① 乳幼児の医療費助成拡充に
ついて

◎ 議員倫理と工事請負に関す
る決議について

② 市の対応を伺いたい

(答 弁)

保険福祉部長

① 昨年6月議会での質問で

も、今後、県等の動向を注視
しながら検討していきたいと
お答えしたところである。県
では現在議会審議中であり、
県の正式決定を待って、内容
等を十分調査確認してから、
また新制度による助成の内容
や時期等を検討したうえで、
議会に提案していきたい。

助 役

② 昨年12月議会において、議
員各位の高い見識・倫理のも
と決議がなされたものであ
り、市としても決議の主旨に
ついては十分尊重している。

一方、市の公共工事発注は関
係法令を遵守し執行してお
り、議員の指名排除に関し
「議員の兼業の禁止」を規定
する地方自治法第92条の2に
抵触する事態が生じた場合以
外は、法令上排除理由がない
ものと認識している。また昨
年、高松高裁において同様の
事例による指名排除が、長の
裁量権の逸脱として違法とさ
れ、損害賠償を命じる判例も
出ており、慎重な対応が必要
と考えている。

(質 問)

原 政義議員

◎ 平成18年度事業について

① 少子化問題、子どもを育て
やすい環境の整備について
(ファミリーサポートセンタ
ーの概要、保育所・幼稚園の
充実・安全対策、生み・育て
やすいサポートについて)

② 高齢化対策について(安心
して長生きできるための事業
等の計画は)

◎ 行政改革推進委員会、補助
金検討委員会からの提言につ
いて

③ 平成18年度予算(案)で、
どのように反映しているのか

(答 弁)

保険福祉部長

① (ファミリーサポートセン
ターについては、前述(同伴
で答弁)

保育所における安全対策と
しては、予算に計上している
110番非常通報装置で警察
署との連携を図り、子どもの
安全に対処していく。今後も
保護者のニーズを的確にとら
え、保育内容の充実に努める
とともに、施設等の維持・修
繕についても必要が生じた場
合は対応し、安全を図ってま
いりたい。

教育長

① 幼稚園施設の充実では、主
に協町内の預かり保育実施園
にエアコンを設置することに
している。市内の幼稚園・保
育所の新たな枠組みのあり方

を検討するため、庁内組織に
よる美馬市幼保一元化検討委
員会を立ち上げ、現在協議を
進めている。また岩倉保育園
で4歳児保育を開始し、江原
南幼稚園で新たに預かり保育
を実施することになっている。
市内17の幼稚園30クラスに
はすべて正規職員30人を配置
する。預かり保育実施5園に
は助教諭8人、特別な支援を必
要とする5園に支援担当助教
諭5人、また江原南幼稚園に
専任園長をそれぞれ配置する。
マネージメント研修は、主
任教諭・園長補佐クラスを対
象に行い、組織の活性化を図
っている。幼稚園計画訪問は、
幼稚園における適切な公務の
執行と指導技術の充実を図る
ものであり、課題別教育内容
研修は、障害児教育・学年
別・預かり保育担当者の3つ
の研修を通じて教員の指導力
の向上を図るものである。情
報通信技術の活用では、教育
内容指導方法の工夫や子育て
支援のあり方について研究を
進めている。

保険福祉部長

② 事業計画作成委員会から具
体的な推進方策を定める「美
馬市高齢者保健福祉計画・介
護保険事業計画(案)の答申
をいただいている。その中で、
地域で自立した日常生活が送
れるよう支援するための通所
型介護予防事業、地域介護予
防活動支援事業、家族介護支
援事業、配食サービス事業等
の実施、また要介護者となら
ないための「地域包括支援セ
ンター」設置など、介護予防
事業を展開し、自立した生活
の助長を図ってまいりたい。

市 長

③ まず、補助金検討委員会に
は必要性・公益性及び適切性
が確保され、市民の自主的な
活動を支援する枠組みとして

補助金交付システムを確立するという立場で提言をいただいた。その内容を精査し、平成18年度予算編成において、前年度既計上額から総額で約3千7百万円の減額を行った。補助金制度については、18年度から補助金交付要綱を整備し、交付実績とあわせて市の公式ホームページで公表していきたい。

行政改革推進委員会からの答申では、美馬市の合併後の行財政システム、即ち、仕事の仕方の仕組みを市民に分かりやすく、市民の目線に立つて改革をしていかなければならないという内容になっており、事務事業すべてについて点検、評価を行い、18年度当初予算でも歳入、歳出の面で反映させている。今後は、事務事業評価制度の導入を進めていくことを中心に、事務事業全般にわたり見直しを行い、行財政システム改革を着実に実現してまいりたい。

(質問)

国見 一議員

- ◎ 拝原東地区の「3」について
- ① ゴミ処理と築堤の早期着工を
- ◎ 旧江原開拓占用地払い下げについて
- ② 現状と今後の対応は

(答 弁)

市 長

- ① 吉野川の築堤との関係もあり、早急な検討と取り組みが必要。河川区域内にあるゴミの全量撤去を解決すれば、築堤に着工してくれることになっている。美馬市議会吉野川改修特別委員会において、国土交通省に対し要望活動を実施していただいている。平成18年度には構成団体のつるぎ町との協議、関係機関へ補助制度の創設等の働きかけをし、プロジェクトチームを発足することとしている。
- ◎ 農業委員会事務局長
- ② 江原開拓用地は、昭和27年に23人の入植者が曾江谷川両岸と吉野川本流の河口に近い国有河川敷を含めての荒廃地を国営代行開拓地の申請をし、農林省の許可後約5年間

で約30ヘクタールの開墾を行い、既に一部は関係者に払い下げができています。しかし、3か所(約3・5ヘクタール)については、昭和30年頃から国・県等への再三にわたる陳情にもかかわらず、払い下げができていない。理由として、「樫ヶ丘北側周辺の吉野川堤防が未施工」「阿讃商会東付近は築堤が完成しているが、河川断面の見直しが必要」「曾江谷川左岸河口付近の共進地区は、築堤は完成しているが、一部県道バイパス予定地があり、調整が必要」がある。入植者の苦勞に報いるためにも、今後も引き続き関係機関に働きかけていきたい。

(質問)

三宅仁平 議員

- ◎ 美馬市新庁舎について
- ① 庁舎建設の進み具合は
- ◎ 医療免除について
- ② 子どもの医療費の免除についての具体的な内容は

(答 弁)

企画総務部長

- ① 庁舎の規模及び内容に関し

て、どのような庁舎が必要なのか、また現在の庁舎やその跡地の活用などについて協議するため、平成18年度に「庁舎検討委員会」を設置し、2年をかけて検討を重ね、市民のコンセンサスを得ながら、美馬市にとって最も良いものを考えていきたい。

保険福祉部長

- ② 前述(同件で答弁)

(質問)

美馬静夫 議員

- ◎ 木屋平地域に対する行政の取り組みについて
- ① 高齢者対策について(あと1〜2年で高齢者率が50%を超える現実をどうとらえているのか)
- ② 自主防災組織づくりの現状と今後の取り組み(箇所箇所にある消火栓の器具が使えない現状をどう考えているのか)
- ③ 予算削減に対する取り組み(ふるさと林道の休止の理由、再会のメドはあるのか(当初の計画では平成19年度で終了の予定であった))
- ④ 特産品づくりについて

(個々に農産物を作っているが、行政としての取り組みは)

(答 弁)

保険福祉部長

- ① 木屋平地域の高齢化は非常に深刻な状況であると認識している。今後は市が実施する新たな介護予防事業等を展開するとともに、診療所、高齢者生活福祉センターと連携をとりながら、地域の高齢者対策を進めてまいりたい。

企画総務部長

- ② 平成18年3月1日現在、市内の157の自治会で自主防災組織の説明会、訓練等を開催し、53の自治会から結成届をいただいている。木屋平地域では同月中にすべての自治会で自主防災組織が結成される見込みとなっている。消火栓等を含めた防災施設の整備については、今後優先的に取り組んでまいりたい。

木屋平総合支所長

- ③ 木屋平地域のふるさと林道は、平成17年度末までに1,167mを開設し供用開始予定であり、間伐事業等の林業振興には影響が少ないとの考

えから休止とした。今後、財政状況等を勘案しながら、早期の事業再開に向け、努力を重ねていきたい。

経済部長

④現在、農産物関係の特産品の主なものに、木屋平の有機ゆずポン酢、穴吹のはっさく、味噌、脇町のぶどう、焼き肉のタレ、美馬の洋人参などがある。今後は、新たにブルーベリー、フルーツトマト、キウイフルーツ、デコポン等の美馬ブランドとしての開発を進めるとともに、販売促進に強化を図っていきたい。また、平成18年度にはJA美馬と協同して「特産品開発販売プロジェクトチーム」を発足させ、特産品の開発や情報の発信方法等を検討してまいりたい。

(質問)

岡仁雄議員

◎平成18年度予算編成について(昨年12月議会での18年度予算編成についての一般質問で)
①財源確保の手段としての遊休資産の処分は
②予算の質については縦割りで

なく、組織横断的な考え方を重点的に取り入れ、重点的、効果的、創造的な予算に進化させたいと答弁されたが

◎穴吹町の県営クレー射撃場の土壌汚染対策について

③市の対応状況は

(答弁)

企画総務部長

①将来にわたり利用計画等がなく、活用を見込むことができない「未利用遊休地」については、計画的に売却処分を行うことで、維持管理費の抑制と財源の確保に努めるとともに、民間での活用による税収の増など新たな効果をも期待できる。処分可能な遊休地の調査を行い、現況では13か所を把握している。条件整備を進め、その処分に際しては適正・公正に実施したい。
②平成17年8月に市内13部局、74項目について、各課横断的に検討を加え、選択と集中を図ってきた。平成18年度予算では、自然環境や観光振興、子育て支援などにおいて、関係各課が力を集結して取り組み、系統的に発展する予算

編成を行った。

教育長

③平成13年度から場外への水質検査を毎年実施してきた。これまで3つの検査箇所から

鉛成分は検出されていないが、将来的な環境問題の発生も懸念されることから、環境調査のため平成17年4月から休場している。この調査結果をもとに、土壌洗浄処理工法(土の置換え)を選定し、平成18年度から工事に着手し、1年間での完了を予定している。穴吹クレー射撃場は危険区域指定地があり、当初から民有地の山林を借地契約の締結を行い運営している。平成17年度で借地契約の期限が切れることから、県教委との間で同契約を工事完了まで期間延長する旨の協議をしている。

(質問)

福島寛一議員

◎牧田市長の市政方針について
①市長は美馬市のまちおこしについて、何を基準に考えて取り組んでいるのか
②市町村の合併の特例に関する

法律に基づき地域審議会を設立されているが、同委員会とまちおこしについて、どのような協議をしたのか

◎市政報告会について

③本年2月中頃、脇町清水地区で住民を集めた市長の後援会とか市政報告会という名目で会合を開いたとの噂がある。その内容の説明を求め

(答弁)

企画総務部長

①美馬市の総合計画が作成されるまでは、合併協議会で作成された「新市まちづくり計画」を基準として考えている。平成18年度策定予定の「美馬市総合計画」では、効率的な財政運営を図る中で時代に即応した事業を選択し、「共創と協働のまちづくり」を目指し、希望と誇りの持てる、身の丈にあった計画を作成したいと考えている。
②昨年11月に旧町村ごとに設立総会を開催し、「新市まちづくり計画」や美馬市の現状について説明をしたあと、委員各位から市政全般にわたり意見や提言をいただいた。今

後は、美馬市行財政システム改革や総合計画等の素案づくりに地域審議会の意見や提言をできる限り反映させたい。

市長

③あくまでも後援会主催の会合に出席したものである。

(質問)

前田明美議員

◎市長の政治姿勢について

①牧田市長は美馬市をどのように運営したいのか。考え方がまだ見えてこないが

◎美馬西部消防組合の整理統合について

②合併協では3～5年で統合することになっているが、進捗状況はどうなっているのか

(答弁)

市長

①市長に就任してからの1年間、行財政システム改革基本方針の策定、補助金の適正化、情報公開制度の制定、自主防災組織の結成等、行政運営の基礎的な整備を図ってきた。危機的な財政状況となった今、美馬市が財政再建準備団体に陥ることのないよう舵取

りをするのが、私にとって現下の最大の使命であると考えている。平成18年度から20年度までの3年間は、市の財政にとって一番苦しい時期になると思っている。18年度に策定する「美馬市総合計画」の中で、これから美馬市が進むべき目標を定めていきたい。

消防長

② 早い機会に関係機関との協議を進め、広域化を視野に常備消防は基より、非常備消防、消防施設等、消防の機能及び組織全般にわたり検討し、緊急時に対処できる消防体制を確立し、市民の安全確保を盤石のものへと考えている。

(質問)

阪口克己議員

◎ 美馬市政の方向性について
① 子どもたちのための市の危機管理をどう考えているのか(江原北小学校改築ほか)

② 合併条件(まちづくり総合計画ほか)

③ 情報通信(デジタル放送ケーブルTV)

④ 経費の削減(行財政改革基本方針ほか)

(答弁)

教育長

① 学校は児童生徒の学習・生活の場であるが、地震等非常時には応急避難所機能を併せ持つ施設となり重要である。児童生徒のかけがえのない命を巨大地震から守るため、平成17年度から順次学校の耐震化を進めることとしている。今後の計画等は平成18年度策定の「美馬市教育振興計画」

の中で調査検討する。

江原北小学校については、

緊急性の高い耐震補強事業との優先度をどうするかを検討と、小規模校区で児童数が減少しているため、市全体として学校の再編を検討する必要がある。「美馬市教育振興計画」と「美馬市総合計画」の整合性を図りながら迅速に進める必要があるため、平成18年度は実施設計に至る前段階として基本設計委託料を計上した。

企画総務部長

② 合併協議会の中で市町村建設計画として作成された「新市まちづくり計画」は、合併した市町村が速やかに一体となるよう、また均衡ある発展に資するよう配慮したものである。平成18年度に策定予定の「美馬市総合計画」の中に社会情勢の変化

等も考慮しながら反映させていきたい。

③ 地域情報化の推進における基本的な考え方は、光ファイバーを利用した地域情報ネットワークシステムの整備により、情報伝達手段の一元化や情報通信格差の解消など、幅広い住民サービスの向上を図るといえるものである。同システムの整備については、平成18年度から3年をかけ、地域情報化基盤整備事業として基本計画に基づいた実施設計、工事施工を行う予定。地上波テレビジョン放送は、平成23年7月からデジタル放送に完全移行することになっており、地上波デジタル化への対応としては本ネットワークを活用したケーブルTV放送が最も有効な手段と考えられる。

④ 先ごろ行政改革推進委員会からいただいた美馬市行財政システム改革についての答申を基に、実施事項、実施時期、目標値等の具体的な方策を盛り込んだ実施計画を現在作成している。その中には組織・機構、人員削減の問題もあり、

今後十分な検討をし、できるだけ早い時期に公表したい。

(質問)

蔭山泰章議員

◎ 市長の施政方針について

① 行財政改革の実施に向けての取り組みについて

(答弁)

市長

① 美馬市の財政がこのままいくと、赤字財政再建準用団体に陥る可能性がある。それを避けるためにも、行政改革は絶対しなければならぬのであり、今回人件費のカットを実施した。美馬市の将来を語る前段の問題に見直しを立てたいということで、財政改革の実施計画を作成している。これから公共料金の統一、特に水道料金については、旧町村単位で料金が違い、早く統一を図らねばならない。また、一部事務組合の問題についても手つかずの状態であり、消防団の再編についても統合・整理の方針等、一つひとつ解決してまいりたい。



美馬市議会議員一般選挙投票日は 平成18年4月23日(日)

美馬市議会議員一般選挙は、4月16日(日)告示、4月23日(日)に市内の50投票所で投票。同日午後9時15分から市内の2か所で開票します。

この選挙は、明るく住みよいまちづくりに力を注いでくれる代表者を直接選ぶ大切な選挙です。1票の重さを自覚して、自らの意志で、棄権することなく投票しましょう。

〔問い合わせ先〕 美馬市選挙管理委員会事務局(市総務課内) ☎②1212

投票できる人

次の要件を満たし、美馬市の選挙人名簿に登録されている人

- 昭和61年4月24日以前に生まれた人
- 平成17年1月15日以前に転入届をし、引き続き市内に3か月以上住んでいる人
- 投票(当日投票又は期日前投票)するまでに市外に転出された人は投票できません。



投票所の設置場所と投票時間

		投票区名	投票所の設置場所	投票時間	
美馬	美	西村投票区	美馬教育集会所	午前7時～午後8時	
		竹ノ内投票区	竹ノ内公会堂		
		八幡投票区	重清西小学校		
		沼田投票区	美馬高齢者センター		
	馬	中野(美馬)投票区	重清西小学校中野分校	午前7時～午後6時	
			東原投票区	重清東小学校	午前7時～午後8時
		野田ノ井投票区	重清北小学校	午前7時～午後7時	
			喜来投票区	喜来小学校	午前7時～午後8時
		中山路投票区	安楽寺		
		宗重西部投票区	郡里小学校		
		宗重東部投票区	宗重公会堂		
		芝坂投票区	芝坂小学校	午前7時～午後7時	
		切久保投票区	切久保小学校		
		正部投票区	昭和集会所	午前7時～午後8時	
脇	拝原投票区	江原南小学校	午前7時～午後8時		
		曾江投票区			江原中学校
		落合投票区			江原北幼稚園
		清水投票区			清水生活改善センター
	町	御所野投票区	御所野集会所		午前7時～午後7時
		金川投票区	江原東小学校		午前7時～午後8時
			脇町投票区		
		猪尻投票区	脇町公民館猪尻分館		
		北庄投票区	脇町中学校		
		岩倉投票区	岩倉小学校		
木ノ内投票区	美馬地区広域住民センター				
中野(脇町)投票区	中野(脇町)集会所	午前7時～午後7時			
	平帽子投票区		平帽子小学校		
	芋穴投票区		芋穴小学校		
	川原柴投票区		中ノ谷集会所	午前7時～午後8時	
			大谷投票区		大谷小学校

第一選挙区	穴吹	投票区名	投票所の設置場所	投票時間
		舞中島投票区	三島会館	午前7時～午後8時
		三谷投票区	穴吹林業総合センター	
		小島投票区	小島公会堂	
		穴吹北投票区	穴吹農村環境改善センター	
		穴吹南投票区	穴吹スポーツセンター	
		初草投票区	初草幼稚園	
		中野(穴吹)投票区	中野(穴吹)集会所	午前7時～午後7時
		渚名投票区	渚名小学校	午前7時～午後8時
		宮内投票区	宮内幼稚園	
		大内投票区	大内集会所	午前7時～午後6時
		半平投票区	半平幼稚園	
古宮投票区	古宮生活改善センター			

第二選挙区	木屋平	投票区名	投票所の設置場所	投票時間
		第1投票区	樫原集会所	午前7時～午後6時
		第2投票区	三ツ木集会所	
		第3投票区	消防団南張詰所	
		第4投票区	木屋平総合支所	
		第5投票区	八幡集会所	
		第6投票区	木屋平公民館	
		第7投票区	川上集会所	
第8投票区	太合集会所			

開票所の設置場所と開票開始時刻

選挙区	開票区名	開票所の設置場所	開票開始時刻
第一選挙区	美馬市一区開票区(選挙会)	美馬市多目的体育館(うだつアリーナ)	午後9時15分
第二選挙区	美馬市二区開票区(選挙会)	穴吹農村環境改善センター	午後9時15分

期日前投票

選挙日に正当な事由により投票に行くことができない人は、下表の投票所で期日前投票をすることができます。

○期日前投票の期間 平成18年4月17日(月)～4月22日(土) 午前8時30分～午後8時

期日前投票所の設置場所	投票のできる選挙人の範囲
美馬町期日前投票所(美馬市産業センター図書室)	美馬町に住所を有する有権者
脇町期日前投票所(脇町庁舎地下東会議室)	脇町に住所を有する有権者
穴吹町期日前投票所(美馬市保健センター健康指導室)	穴吹町に住所を有する有権者
木屋平期日前投票所(木屋平老人福祉センター集会運動指導室)	木屋平に住所を有する有権者

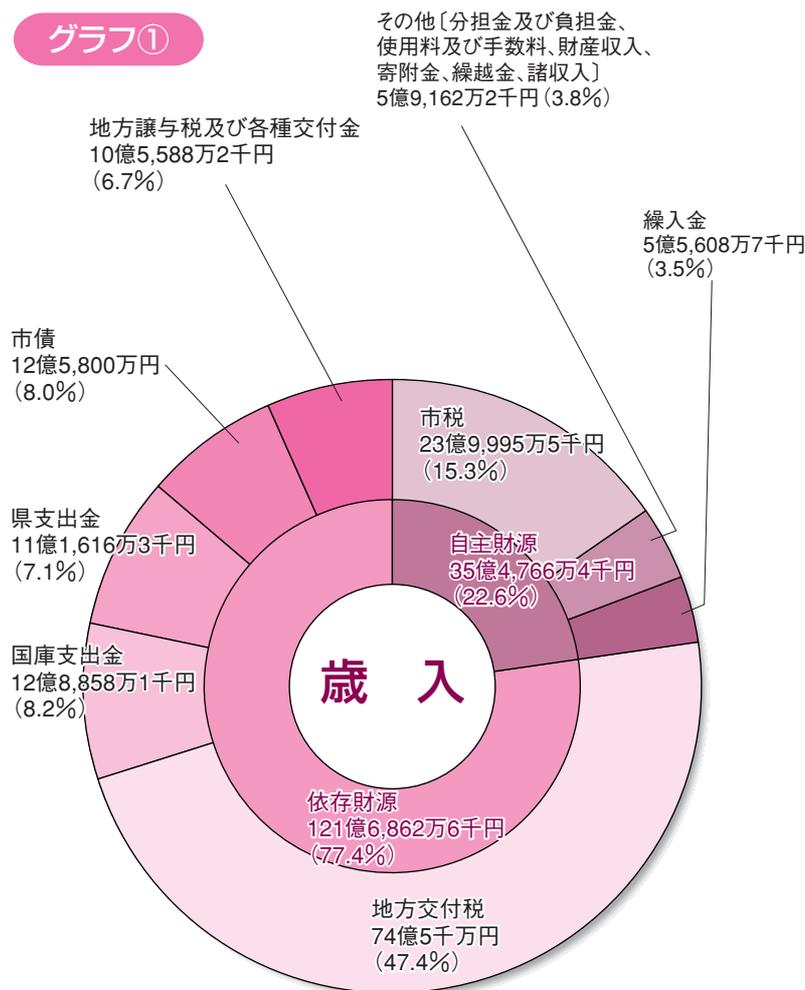
不在者投票・郵便投票

○不在者投票所の設置場所 美馬市保健センター健康指導室、木屋平老人福祉センター集会運動指導室

- 病院等に入院されている人は、不在者投票ができる指定病院等であれば、病院等で不在者投票ができます。早めに病院長に申し出てください。
- 身体障害者または介護保険上の要介護者で郵便投票証明書の交付を受けている人は、郵便投票ができます。

一般会計予算 157億1,629万円

グラフ①



歳入

市税とその他の部分、繰入金からなる自主財源は、歳入全体の22・6%にとどまっています。このうち、市税は前年度と比べ2・3%の減となっています。

依存財源のうち、歳入総額の約半分を占める地方交付税は、国の交付総額を勘案し、前年度より6・5%の減。国庫支出金は、教育用コンピュータ導入等にかかる合併補助金及び児童扶養手当負担金の減額等により、前年度と比べ15・8%の減。一方、地方譲与税は三位一体関連の税源移譲に伴う所得譲与税の増と、児童扶養手当給付費負担金等が一般財源化されたことなどから、前年度より22・1%の増を見込んでいます。また市債は、地域情報化基盤整備事業の実施などで、前年度より7・4%の増となっています。

歳入 (グラフ①参照)

3月議会定例会で、平成18年度の当初予算が可決、成立しました。国の三位一体改革の影響で、地方交付税が減額見込みとなることや、財政調整基金等の積立基金の減少に伴い、非常に厳しい状況下での予算編成となっています。

一般会計の予算規模は157億1,629万円で、前年度と比較して11億5,637万円、率にして6・9%の減となりました。これは、特別職及び職員の人件費削減、施設管理委託料など経常的な物件費の減額、加えて補助費における一部事務組合負担金の減及び各種団体に対する補助金の見直し、また、普通建設事業において継続事業に限らず休止を含めた見直しを行ったことによるものです。

こうした中、限られた財源は、主な事業として地域情報化基盤整備や少子化対策などに重点配分されました。(12ページ参照)。

平成18年度 当初予算

市民とともに

「共創・協働のまちづくり」

歳出(グラフ②、③参照)

歳出の内訳を目的別(グラフ②)と性質別(グラフ③)で表しています。

目的別に見ると、少子化対策事業におけるファミリーサポートセンター設置経費等を計上した民生費が全体の約3割を占めています(前年度より6.3%の減)。次に多い公債費は、前年度より0.7%の減。地域情報化基盤整備事業費、危機管理費等を重点的に計上した総務費は、前年度に比べ5.2%の減となっています。性質別に見ると、人件費と扶助費、公債費を合わせた義務的経費が歳出全体の6割近くを占め、前年度より5.3%の減。これは、主に職員の退職や特別職及び職員の人件費を削減したことによるものです。投資的経費における普通建設事業の補助事業費は、教育用コンピューター導入事業の減額等により、前年度より7.4%の減となっています。

まとめ

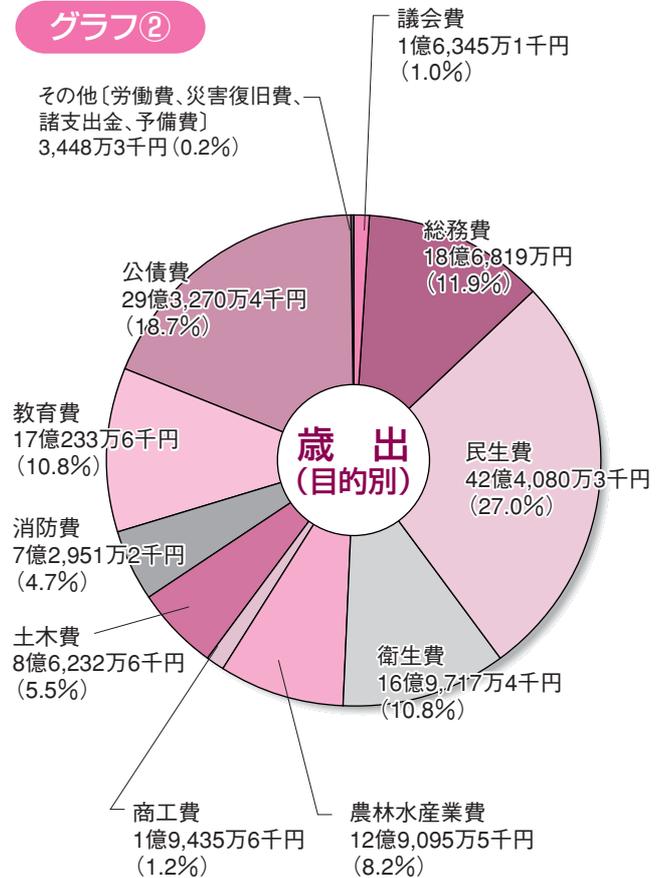
厳しい財政運営が強いられる中、歳入の確保と歳出の抑制を図るうえで、あらゆる事務事業の見直しを行ったところ、行政と市民が痛みを分かち合うこととなりました。

主なものとして、歳入面では、これまで無料であった70歳以上の各種健診(老人保健法に基づく基本健康診査等)における個人負担金を有料化することとしました。市税については、市民負担の公平を図る上からも、今年度からプロジェクトチームを編成し、徴収率の向上に取り組みます。

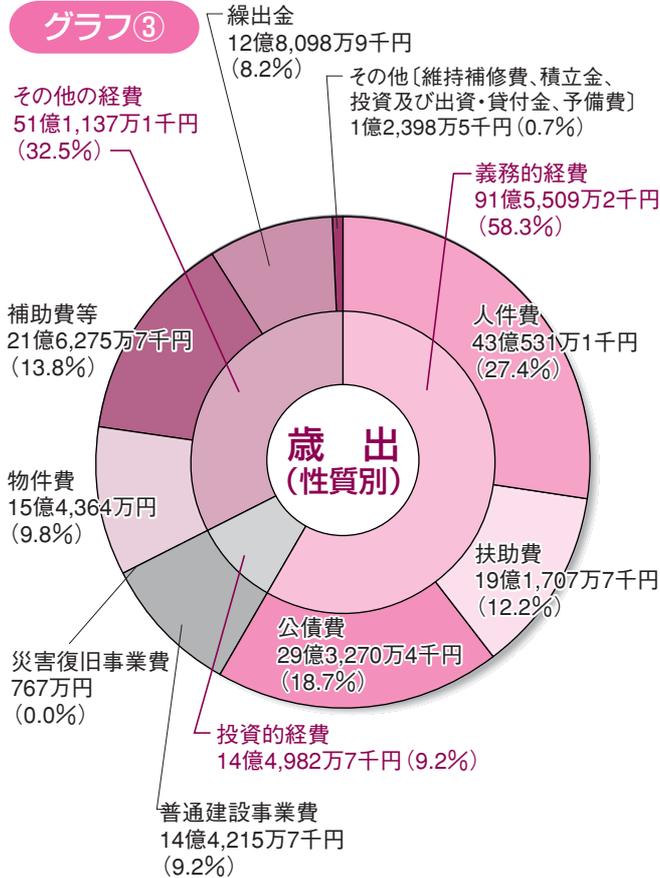
歳出面では、職員等の給与を削減。具体的には、市長が15%、助役、収入役、教育長が10%、一般職員は5%をそれぞれカット。管理職手当についても一律2%引き下げ、合計で年間約1億8千8百万円の削減を見込んでいます。また、70歳以上の高齢者に支給していた敬老年金を敬老祝金に改め、喜寿や米寿などの節目を迎えた高齢者だけに支給することとしました。

市では、このほど行政改革の基本方針と実施計画を策定。これらを基に、市民の皆さんの理解を得ながら、健全な財政運営の確保に努めてまいります。

グラフ②



グラフ③



平成18年度 一般会計 主な事業

●地域情報化基盤整備事業

8,400万円

テレビの地上デジタル放送など今後の情報化社会に対応するため、「地域イントラネット」・「加入者系アクセス網」などのインフラ整備を行い、CATV、光ケーブルを使った高速インターネット接続など、市内を統一した効率的で、将来的に拡張性と柔軟性を持ったネットワークシステムの構築を図ります。

●危機管理対策事業

1,372万4千円

東南海・南海地震や台風などの自然災害に備え、自主防災組織の育成強化を図るとともに、避難所の位置などを示した防災マップを作成します。

●少子化対策事業

1,118万7千円

①市内の5保育所で0歳児の受け入れ②ファミリーサポートセンターの開設（育児援助の希望者と提供者を調整するファミリーサポ

ートセンターを設置します)③放

課後児童健全育成事業の充実（協町児童クラブに加え、新たに三島児童クラブを設置します)④預かり保育事業の充実（協町、喜来、重清東、穴吹の各幼稚園に加え、新たに江原南幼稚園で実施します)。

●プラスワンスクール推進事業

1,050万円

「魅力ある学校づくり」と「美馬市に誇りを持ち、次代を担う子ども」の育成」を目的に、市内全小・中学校から提案された企画の中から選定。協町中学校、三島小学校、喜来小学校で実施します。

●教育施設整備事業

3,045万円

美馬中学校の耐震補強と改築にかかる実施設計。

●110番非常通報装置設置事業

848万円

すでに同装置を設置している2保育所を除く市内の全47保育所、幼稚園、小・中学校に設置します。

平成18年度 特別会計・企業会計当初予算

市の予算には一般会計とは別に、特定の事業を行う場合に、特定の財源をもって支出にあてる特別会計があります。また、独立採算を原則とし、企業的な事業を行う水道事業会計があります。

特別会計

会 計 名		予 算 額
住宅新築資金等貸付事業特別会計		3,788万2千円
国民健康保険特別会計	事業勘定	29億5,758万7千円
	直診勘定	2億4,105万円
老人保健特別会計		37億9,112万円
介護保険特別会計	保険勘定	26億4,547万2千円
	サービス勘定	7,424万7千円
公共下水道事業特別会計		5億2,129万2千円
農業集落排水事業特別会計		2億8,709万6千円
美馬温泉保養センター事業特別会計		5,781万9千円
一の森ヒュッテ事業特別会計		553万4千円
簡易水道事業特別会計		4億6,861万1千円
計		110億8,771万円

※代替バス事業特別会計は一般会計に統合されました。

企業会計

会 計 名		予 算 額
水道事業会計	収益的支出	6億1,645万7千円
	資本的支出	2億7,930万4千円
計		8億9,576万1千円

美馬市基本構想に関する市民意識調査結果

先ごろ実施した「美馬市基本構想に関する市民意識調査」では、住民の皆さんから多くのご回答をいただき、ありがとうございました。また、自治会長各位には調査票の配布・回収にご協力いただくなど、大変お世話になりました。

このたび、集計結果がまとまりましたので、その一部を報告します。

【実施概要】

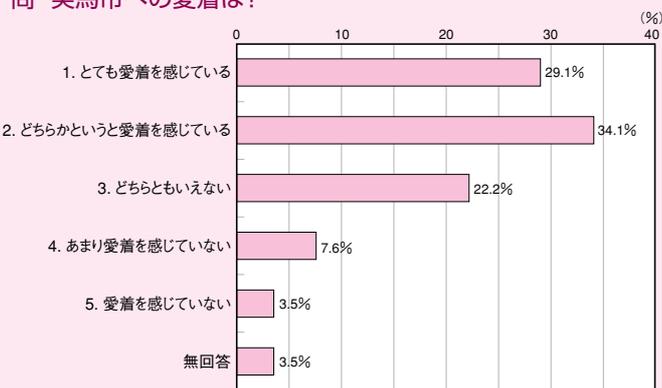
〈目的〉 美馬市総合計画（基本構想）を策定するにあたり、市民の皆さんの意識やまちづくりに関する意見を伺い、計画の内容に反映させる。

〈調査対象〉 市内の全世帯（各世帯の代表者1人が回答）

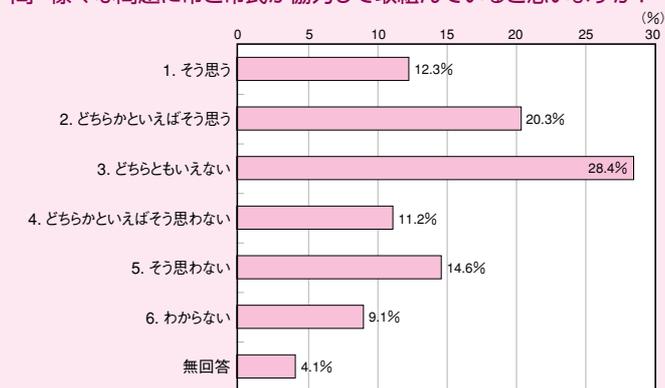
〈調査実施期間〉 平成18年1月下旬～2月中旬

〈配布総数と回収率〉 配布総数：12,381枚、回収数：8,711枚、回収率：70.4%

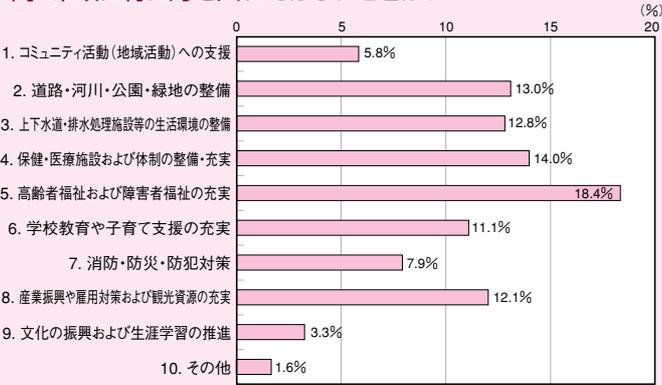
問 美馬市への愛着は？



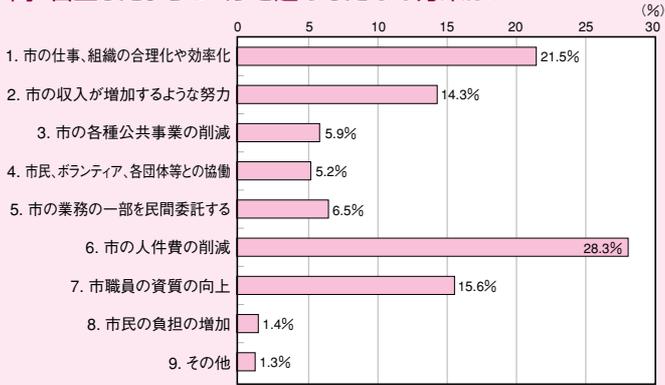
問 様々な問題に市と市民が協力して取り組んでいると思いますか？



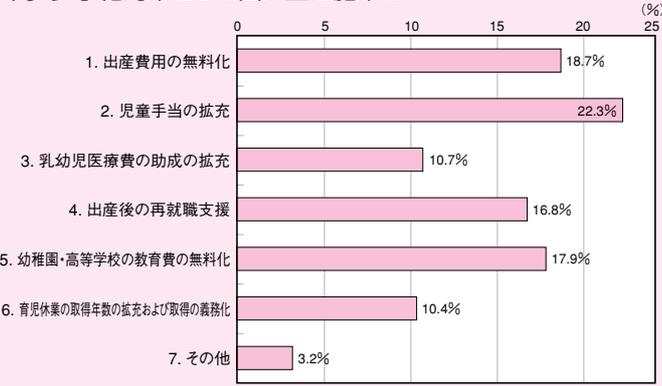
問 市政に特に力を入れてほしいことは？



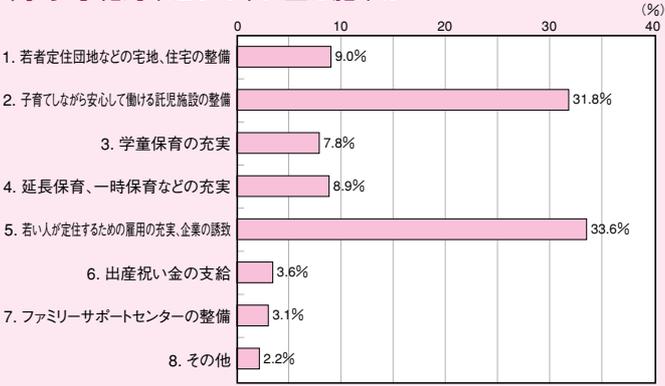
問 自立したまちづくりを進めるための方策は？



問 少子化対策として国に望む施策は？



問 少子化対策として市に望む施策は？



※詳細については、市の公式ホームページに掲載する予定です。

美馬市の行政組織が一部変わりました

効率的で効果的な事務事業の遂行を図るため、平成18年4月1日から市の行政組織が一部改正されました。これに伴い、市役所の各庁舎内で部・課等の新設や配置換えが行われましたのでお知らせします。庁舎内の配置図については、大幅に変更のあった穴吹庁舎と脇町庁舎を次ページに掲載しています。

なお、市の組織全体の機構図・配置図及び各課等の業務については、市の公式ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

穴吹庁舎（配置図①参照）

企画総務部内に新たに人事課、財政課、総合計画推進室、危機管理課、税務課が配置されました。また、市民環境部を新設し、同部内に市民課、人権室、ふるさと振興課を配置しました。

健康課は穴吹庁舎（保健センター）に残りますが、保険福祉部の所管となりました。

穴吹庁舎の総合窓口課は廃止となったため、同庁舎における窓口事務は市民課が行います。

税務部門が穴吹庁舎へ

脇町庁舎の課税課と収納課が統一され税務課となり、穴吹庁舎へ移転。企画総務部所管となりました。

- ◎各種証明書（所得証明、納税証明、評価証明等）の発行、125ccまでのバイクと小型特殊自動車の登録、廃車、名義変更などの申請受付、納付書の再発行等は、脇町庁舎総合窓口課でも引き続いて行っていますが、市県民税、国民健康保険税の申告、納税相談、課税内容の確認等は、穴吹庁舎税務課で行っています。
- ◎介護保険料の賦課、徴収については保険福祉部の高齢・介護保険課（脇町庁舎）が担当することになりました。

住民の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

脇町庁舎（配置図②参照）

建設部内に新たに住宅管理室、下水道課が配置されました。

下水道部門が脇町庁舎へ

穴吹庁舎の環境・下水道課から下水道部門が脇町庁舎へ移転。建設部所管の下水道課になりました。

美馬庁舎

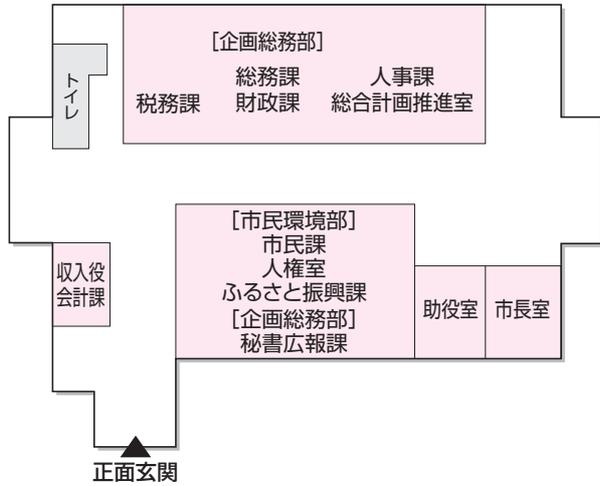
教育委員会内に美馬市教育研究所が配置されました。

木屋平総合支所

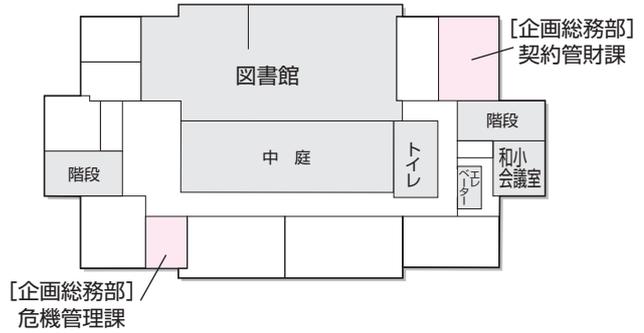
これまでの5課が、企画総務課（☎68 2112）、福祉環境課（☎68 2113）、経済建設課（☎68 2715）の3課に統合されました。

配置図①

◎美馬市役所(穴吹庁舎) 1階



◎美馬市役所(穴吹庁舎) 2階

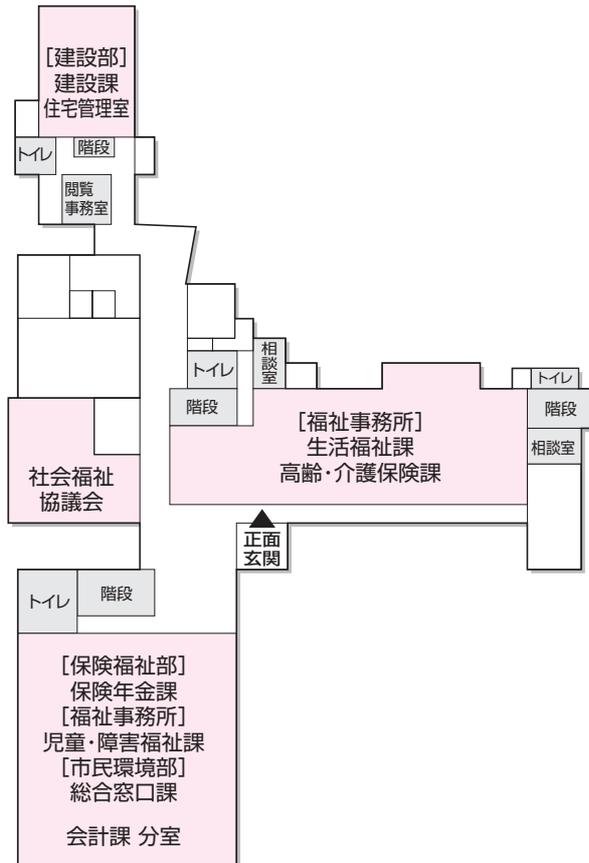


新設された課等の電話番号

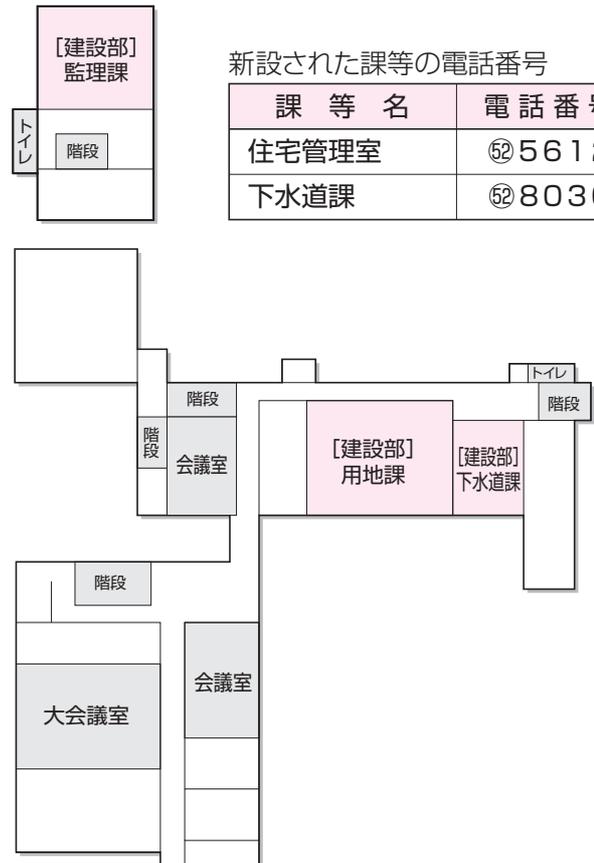
課等名	電話番号
人事課	☎8057
財政課	☎8011
総合計画推進室	☎8002
危機管理課	☎1677
税務課	☎5602 ☎5603
ふるさと振興課	☎8009

配置図②

◎美馬市 脇町庁舎 1階



◎美馬市 脇町庁舎 2階



新設された課等の電話番号

課等名	電話番号
住宅管理室	☎5612
下水道課	☎8030

美馬市職員組織一覽

〔平成18年4月1日現在〕

美馬市役所 (穴吹庁舎)

市長 牧田 久
助役 河野 尚二
収入役 松尾 正俊

議会事務局

局長 青木 市夫
次長 岩崎 良子
次長補佐 小野 洋介
主任書記 長江 浩司

監査事務局

局長 赤松由紀子
書記 荒岡 克司

企画総務部

部長 清水 英範
理事 新井榮之資
次長(人事課長事務取扱) 逢坂 章人

総務課

課長 西前 清美
企画監 大西 和賀
課長補佐 藤原 正人
課長補佐 山根 和美
事務主任 大泉 勝嗣
技師 前田 哲也

人事課

課長補佐 緒方 利春

課長補佐 藤岡 一雄
事務主任 住友 礼子
主事 西岡 英樹
主事 藤原由美子
主事 吉田 正孝
事務主任(県派遣) 吉本 宏紀
主事(徳島滞納整理機構派遣) 山口 明大
主事(県西部総合県民局派遣) 逢坂 肇

課長 齊藤 敏正
事務主任 藤本 仁司
事務主任 藤本 卓志
主事 青山 憲司

危機管理課

総合企画推進室

室長 佐藤 健二
室長補佐 中川 貴志
事務主任 山田富久治
技師 宮浦 瑞恵

財政課

課長 加美 一成
課長補佐 平井 佳史
事務主任 西野 佳久
主事 小倉 進

秘書広報課

課長 松浦 真勝
課長補佐 藤岡 博子
主事 田所 勉
主事 増田 智子
主事 原 健二
主事 切上 明彦

情報電算課

課長 伊東 英二
課長補佐 上谷 敏也
事務主任 藤田 伸次
主事 宇山 修介

契約管財課

課長 武田 李三
課長補佐 川口 種満
事務主任 大岩 通
主事 佐藤真紀子
主事 中川 孝文

課税担当

課長 井上 淳一
主幹 田邊 正枝
主幹 正木 雄司
課長補佐 佐伯 富子
課長補佐 向井 洋子
課長補佐 奥 貴夫
課長補佐 岡 建樹
事務主任 近藤 悦子
事務主任 鴻池 正彦
主事 和田 啓明
主事 林 暁美
主事 前田 年彦
主事 渡邊 晴樹

資産担当

企画監 福島 恵
主幹 西村 芳樹
主幹 大石 雅生
課長補佐 佐古 義雄
課長補佐 川田喜美夫
事務主任 新居 裕康
主事 関 和也
主事 藤澤 浩二
主事 西岡健二郎
主事 西岡 一也

収納担当

課長 小笠 隆司
主幹 佐藤 公昭
課長補佐 荒岡 修
事務主任 松岡 順子
主事 南 佳幸
主事 大塚 敏宏
主事 大島 康作
主事 金原 永茂

市民環境部

部長 西川 行正
理事 武田 喜善
次長(市民課長事務取扱) 青山 重次

市民課

課長補佐 藤本佐智子
課長補佐 藤田 康子
課長補佐 吉田ますみ
事務主任 前田久美子
事務主任 中川 栄治
主事 中村佳代子
主事 谷西 健司

葬斎場

技師 鈴木 治吉

人権室

室長 近藤 一郎
室長補佐 島川美智子

文化会館

館長 篠原 耕司
事務主任 西岡 美和
主幹 前田 辰男
事務主任 坂本裕美子

三島会館

課長 猪本 邦富
課長補佐 梶浦久美子
事務主任 伊内 公一

ふるさと振興課

健康課

課長 外山 博文
企画監 阪本 眞弓
課長補佐 藤村 和子
課長補佐 西峯 満子
課長補佐 谷 伴子
主任保健師 佐藤 里美
主任保健師 大垣 安代
主任保健師 前田実知代
主任保健師 藤井 美恵
看護師 川田 静江
看護師 花岡 三子
保健師 藤重 りさ
保健師 友信 博美
管理栄養士 大塚 優子
管理栄養士 西村三千代
保健師 長江 美紀
保健師 藤川あゆみ

保険福祉部

事務主任 逢坂 雅史
主事 山口 慶子
主事 原田 慶子
主事 小島 友和

会計課

課長 西村 宰
主事 高尾 寿美
主事 井口 勝美
主事 浅野ゆかり

美馬市協町庁舎

部長 大垣賢次郎
次長 向井 二夫
次長 宮武 崇氏

保険福祉部

◇保険年金課

課長 藤本 文夫
主幹 田中 謙市
課長補佐 藤田 富子
課長補佐 森本 明美
課長補佐 藤野 和良
課長補佐 中倉 一美
課長補佐 西村百合子
課長補佐 西岡 隆子
主任看護師 新開 順子
主任看護師 三並志磨子
事務主任 大野 昭史
主事 中津 百恵

◇診療所
木屋平診療所

所長 藤原 真治
事務長 江口 文之
看護師長 天每木和恵
看護師 佐古キヨ子
主事 保手 誠
看護師 川口あけみ

福祉事務所

福祉事務所長 向井 二夫
福祉事務所次長 宮武 崇氏

◇生活福祉課

課長 猪口 正
企画監 河野 信春
主幹 荒岡 文子
課長補佐 緒方 義和
課長補佐 藤本 仁
事務主任 見立 貞治
主事 大島 直子
主事 佐藤 靖子
主事 山口 俊尚
主事 増井 美穂
主事 西村 裕則

◇高年齢介護保険課

課長 緒方 敏博
主幹 森本 康史
主任看護師 西浦 雅史
主任看護師 正木 恵子
事務主任 藤川喜代子
事務主任 篠原 孝志
主任看護師 三好 明美
保健師 飯田久美子
主事 竹田 光司
主事 藤澤 正道
主事 片山 高広
保健師 逢坂 陽光
主事 逢坂 和憲

◇児童・障害福祉課

課長 武田 晋一
看護師長 椎江 竹子
課長補佐 伊澤 晴子
課長補佐 大久保ヨシ子
課長補佐 篠原 一夫
主任看護師 中川三恵子
事務主任 内田 和子
事務主任 藤 淳子
事務主任 川原美恵子
事務主任 藤本 貴子
主任 前田 龍昌
主任 佐藤 優行

◇児童館

児童館 伊東 景子

◇美馬第一児童館

児童厚生員 伊東 里美
児童厚生員 山下美保子

◇保育所

協町保育所

所長 原 義久

所長補佐 田中ゆみ子
主任保育士 木田早恵美
主任保育士 大日 和子
主任保育士 高木 幸代
主任保育士 小笠 一代
主任保育士 篠原 勝子
主任保育士 森本 宏香
主任保育士 都築 圭子
主任保育士 田村 幸江
主任保育士 河野 照榮
主任保育士 西岡あすか
主任保育士 澤口 達子
主任保育士 大西 有紀
主任保育士 佐藤 恵子
主任保育士 西岡 貞子
主任保育士 原 義久
主任保育士 藤重 恵美
主任保育士 西村 粹枝
主任保育士 宮田 洋子
主任保育士 藤澤 佳子
主任保育士 武井 明美
主任保育士 篠原 千晴
主任保育士 梯 和枝
主任保育士 坪本 淑子

江原保育所

岩倉保育所

所長 原 義久
所長補佐 武田みどり
主任保育士 正木 智子
主任保育士 藤田 恵
主任保育士 三宅 幸代
主任保育士 森藤 近子
主任保育士 竹内 千佳
主任保育士 三好 陸実
主任保育士 大池 清子
主任保育士 福岡 潤子

美馬第一保育所

所長 大池 清子
所長補佐 福岡 潤子

主任保育士 道上ひで子

主任保育士 川原みどり
主任保育士 田村 寿代
主任保育士 藤田 尚美
主任保育士 岩佐 順子
主任保育士 中川真理子
主任保育士 大上小百合
主任保育士 大池 清子
主任保育士 田村千恵子
主任保育士 久保 和代
主任保育士 泉本 君枝
主任保育士 逢坂美千代
主任保育士 藤本真由美
主任保育士 谷 美紀
主任保育士 花岡美由紀
主任保育士 藤川 和代
主任保育士 藤澤カズ子

美馬第一保育所

六吹保育所

所長 近見 村子
所長補佐 井口 陽子
主任保育士 藤本すみ江
主任保育士 大久保恵美
主任保育士 南後きみ子
主任保育士 佐川 多恵
主任保育士 長瀬 祥子
主任保育士 南 かずみ
主任保育士 尾下 直代
主任保育士 真鍋 真弓

建設部

◇監理課

部長 中川 近敏
課長 大久保利幸
企画監 藪下 秀世
主幹 宮原 竹市
課長補佐 藤田 光男

◇建設課

課長 藤 公生
課長補佐 四宮 明
課長補佐 奥村 敏彦
事務主任 藤田 慎二
技師 大森 晃
技師 金崎 典正
技師 乾 裕宣
技能員 原 賢一

◇住宅管理室

室長 谷口 勇司
室長補佐 武田 光男
事務主任 園木 一昌
主事 中田 久美

◇用地課

課長 田邊 博美
企画監 三宅 秀忠
課長補佐 花岡 篤
課長補佐 佐藤 充生
課長補佐 小山 陽央
課長補佐 富川 由美
事務主任 前田 仁
事務主任 岸 育男
主事 内藤 紀彦

◇下水道課

課長 岡本 博久
主幹 桜井 賢司
課長補佐 篠原 豊
事務主任 上田 孝
事務主任 脇 誠治
技術主任 河野 功
主事 石田 貴志

市民環境部

◇ 脇町庁舎総合窓口課

課長 滝川 京子
課長補佐 中本 定代
課長補佐 藤長 朝江
課長補佐 丸山 文子
課長補佐 大垣 律子
事務主任 佐和 正泰
主事 尾形 克人
主事 井口 ひろ

◇ 会計課脇町庁舎分室

経済部

美馬市美馬庁舎

部長 田所 茂
理事 逢坂 彰
次長(商工観光課長事務取扱) 原 強

◇ 特産物開発担当

◇ 農政課

部長 西山 弘和
課長 堀 芳宏
主幹 近藤 俊文
課長補佐 真鍋 知寛
課長補佐 井関 敏秀
課長補佐 藤田 孝子
事務主任 戸島 博己
主事 緒方 健三
主事 藤重 久
主事 伊藤 裕章
主事 中津 圭二
主事 藤本 誠治
主事 武内 貴之
主事 安達 貴志

◇ 林政課

課長 逢坂 和幸
企画監 天每木孝利
主幹 松家 正勝
課長補佐 川西佳代子
課長補佐 小笠 文明

◇ 商工観光課

◇ 観光文化室

美馬温泉保養センター

中尾山高原施設

農業委員会事務局

市民環境部

◇ 美馬庁舎総合窓口課

局長 藤見 治男
局長補佐 国見 隆男
局長補佐 篠原 純子
局長補佐 伊東利枝子
事務主任 中川 洋二
課長 篠原ちづ子
主幹 梶浦 治幸
課長補佐 西山 幸代
事務主任 中川千恵美
主事 二宮 正経
主事 松浦 英之

◇ 会計課美馬庁舎分室

室長補佐 田邊美千代
室長補佐 三宅 陽子

水道部

◇ 業務課

部長 高田 正和
課長 山根 義弘
主幹 上坂 博治
課長補佐 佐藤 秀代
課長補佐 仁木 崇
課長補佐 井川 初子
課長補佐 白川 祥司
事務主任 長野眞佐子
主事 増井 良和

◇ 工務課

課長 青木 高志
主幹 緒方 恭二
主幹 佐藤 一秋
課長補佐 中本 清二
事務主任 藤田 英雄
技術主任 竹岡 章一
技術主任 金崎 博之
主事 寄鐘 裕
主事 蔭山 貴基

教育委員会事務局

◇ 教育総務課

教育長 三島 茂
教育次長 都築 稔
課長 藤川 一郎
主幹 佐藤 道子
課長補佐 前川 正弘
事務主任 宮内 聡美
主事 仲 正敏

◇ 寄宿舎

木屋平寮寄宿舎

指導員 滝下 育子
課長 緒方 俊仁
教育指導監 光山 利幸
課長補佐 田中美由喜
課長補佐 北原久美子
事務主任 藤村 孝志

◇ 教育研究所

所長 光山 利幸
研究員 住友 咲子
研究員 上田 明彦

◇ 幼稚園

園長 近藤 陽子
園長補佐 土井美亀子
主任教諭 大池 靖江
教諭 石川佳代子
教諭 蔭山 苗美

岩倉

園長補佐 西岡 初子
教諭 井口 静代

江原北

園長補佐 眞鍋加奈子
主任教諭 南 明美

江原東

教諭 尾形 利江

脇町

園長補佐 青木 幸代
主任教諭 南 妃佐恵
主任教諭 鉄野 美幸

清水

教諭 小川 綾子

川原柴

教諭 井村志津恵

喜来

主任教諭 塩田 陽子

園長補佐 國見みな子
主任教諭 長江三智子
園長補佐 吉村 一美
主任教諭 武田恵美子

重清東

園長補佐 長江恵美子
主任教諭 田所 真理

三島

園長補佐 逢坂 明美
主任教諭 西岡 雅子

穴吹

園長補佐 戸島 恵子
主任教諭 大垣 淑子
教諭 福見みのり

初草

主任教諭 西尾由美子

宮内

主任教諭 田鍋 賀子

木屋平

園長補佐 津川 康代
教諭 吉野恵美子

◇ 小学校

江原南 業務員 藤井八重子
江原北 業務員 三好千代子
脇町 業務員 正木 伸恵
岩倉 業務員 佐古シゲヨ
川原柴 業務員 佐々 昭人
大谷 業務員 仙田ツル子
芝坂 業務員 園木美津枝
郡里 業務員 中川スミ子
切久保 業務員 古泉 博子
重清東 業務員 平岡美都保
重清北 業務員 小泉 七重
重清西 業務員 宮田 妙子

初草 業務員 仁木智賀子
宮内 業務員 尾端 良子
三島 業務員 北條 竹子
穴吹 業務員 竹下美代子
木屋平 業務員 天田比呂子

◇中学校
江原 業務員 中野 久子
脇町 業務員 山下 恵子
岩倉 業務員 藤本千寿子
美馬 業務員 安宅 浩子
三島 業務員 杉山 広市
穴吹 業務員 大北加代子
業務員 山西 幸子

◇学校給食センター
学校給食センター

所長(場長) 三笠アイ子
所長補佐 唐住 義幸
調理員 前田登志子
調理員 上中 和子
調理員 岸 京子
調理員 新谷美恵子
調理員 藤田あゆみ

江原南共同調理場
調理員 木村 重美
調理員 須藤ふみ子

脇町共同調理場
調理員 佐々木光子
調理員 三宅 陽子

岩倉共同調理場
調理員 西岡 恵子

木屋平幼稚園小学校調理場
調理員 柿窪恵美子

◇生涯学習課
課長 宮田 英治
企画監 西川 和子
課長補佐 逢坂 順司
事務主任 大部 雅恵
事務主任 住友 啓五

主事 大森 秀樹
主事 木本 誠二

◇公民館
穴吹公民館

館長 藤原 富雄
主事 山下 隆義

◇図書館
脇町図書館

館長 吉岡 正司
館長補佐 清家えみ子
事務主任 近藤 慶子

◇青少年育成センター
穴吹図書館

館長 藤原 富雄
主事 村上 富美

◇体育振興課

課長 小笠 博文
事務主任 長江 賢
主事 檜地 貴洋
主事 山川 一美

美馬市木屋平
総合支所

木屋平総合支所
支所長 阿部 義則

◇企画総務課

課長 津川 定
企画監 松家 安信
課長補佐 立道 恵子
事務主任 大岡 信隆

主事 寺岡 百里
主事 奥森 三紀

◇福祉環境課

課長 勢古 光男
企画監 新谷 文孝
主任看護師 香川 京子
事務主任 東埜 英一

主事 松家 裕之
保健師 原田めぐみ
保健師 和泉 純子
技能員 大田 善和

◇経済建設課

課長 藤本 高次
企画監 松家 貞夫
課長補佐 武田 孝
課長補佐 佐古 真澄

事務主任 高橋 真治
事務主任 小原 浩幸
主事 井奥 福之
主事 重長 寿昭
主事 原田 佳明

◇教育委員会事務局木屋平分室

室長 阿部 又生
主事 棚上 和子

消防本部

◇消防署
消防長(消防司令長) 前田 力三

次長(消防司令) 西村 則之

次長兼予防課長(消防司令) 大久保孝雄

◇総務課

課長 南後善二郎
課長補佐(消防司令補) 中川 武

主査 岩本 豊司
(消防副士長) 西川 猛司
(消防副士長) 喜多 孝治
(消防副士長) 石川 英樹
(消防副士長) 谷 和夫
(消防士) 奈良井光宏

(消防士・航空隊派遣) 猪口 定美
主査(消防司令補) 佐竹 栄治
主査(消防司令補) 六車 成和
主任(消防士長) 武田 浩二
主任(消防士長) 東條 広一
主任(消防士長) 根本 賢一
主任(消防士長) 金崎 満男

◇予防課

主幹(消防司令補) 立花 信成
課長補佐(消防司令補) 山本 博
主査(消防司令補) 藤沢 重幸
主査(消防司令補) 五ヶ山秀明
主査(消防司令補) 中村 好美
主査(消防副士長) 都築 美弘
(消防副士長) 知野 昌寿
(消防副士長) 三宅 純也
(消防士) 松本 大輔
(消防士) 吉村 仁志

◇警防課

課長兼救急救助課長(消防司令) 藤川 房一
主幹(消防司令補) 西條 正芳
主幹(消防司令補) 前田 篤
課長補佐(消防司令補) 藤岡 正一
課長補佐(消防司令補) 香西 俊幸

主査(消防司令補) 井出 敏明
主査(消防司令補) 渡辺 候博
主査(消防司令補) 早川 賢二
主査(消防司令補) 高部 章
主任(消防司令補) 宮本 守
主任(消防司令補) 西岡 政行
主任(消防司令補) 藤田 隆司
(消防士) 大谷 直哉

◇救急救助課

課長補佐(消防司令補) 喜多 保文

主査(消防司令補) 猪口 定美
主査(消防司令補) 佐竹 栄治
主査(消防司令補) 六車 成和
主任(消防士長) 武田 浩二
主任(消防士長) 東條 広一
主任(消防士長) 根本 賢一
主任(消防士長) 金崎 満男

◇木屋平分署

分署長(消防司令) 森本 昌好
分署長補佐(消防司令補) 岡本 道春
主任(消防司令補) 藤田 明宏
主任(消防司令補) 西浦 和昭
主任(消防司令補) 銅突 忠治
(消防副士長) 近藤 寛
(消防副士長) 棚上 寿和
(消防士) 戸田 勇作

出向・派遣

◇人権センター
所長 藤原 茂輝
所長補佐 岩本 英慈

◇社会福祉協議会
事務局長 藤本 幸次
穴吹支所長 佐藤 栄子

◇ミマコンポスト
部長 正木 明人

◇美馬環境整備組合
所長 井口 利仁

◇西阿老人ホーム組合
施設長 梶浦 仁志

◇美馬地区広域行政組合
事務局長 平田 一郎

◇吉野川環境整備組合
所長 磯村 文男

100歳おめでとう 高見タメノさん

高見タメノさん（北）が3月12日に100歳の誕生日を迎え、県や市から祝い状と記念品が贈られました。

食事は好き嫌いがなく、食欲おう盛という高見さんは、健康状態も良好。週2回利用しているデイサービスで、人と話をするのが楽しみだそうです。

高見さんは、1906（明治39）年生まれ。市内の100歳以上の長寿者は11人になりました（平成18年3月31日現在）。



高見タメノさん

従六位 旭日双光章（地方自治功労）

故岡本 清さんに
叙位叙勲

●主な経歴

1963（昭和38）年に旧穴吹町議会議員に初当選。1987（昭和62）年まで6期24年にわたり同議員として在職。1977（昭和52）年から2年間同議会議長を務める。また、1952（昭和27）年から1975（昭和50）年まで旧穴吹町消防団員。2006（平成18）年1月3日死去。

～多彩な競技で交流 老人クラブ連合会体育大会～

第1回美馬市老人クラブ連合会体育大会が3月10日、うだつアリーナで開かれ、市内全域から会員約260人が参加。同連合会各支部の4チームに分かれ、スプーンレースやじゃんけんゲームなど7競技で得点を競いました。

参加者は各競技で元気あふれる動きを披露。「頑張れ」「あと一息」など応援合戦も盛んで、チームプレーを通して互いの親睦を深めました。団体競技の結果は、優勝が脇町、準優勝が美馬、穴吹と木屋平が同点で3位でした。

また、全員参加のウルトラクイズでは、脇町支部『おもと会』の天野クニカさん（中央[Ⓜ]）が、全問正解で初代クイズ王に輝きました。

▶ボールを落とさないよう、慎重にリレーしました「スプーンレース」



～350人が交流 人権フェスティバル～

「小さな輪 大きく広げる 人権学習」をテーマにした2006人権フェスティバル（市教育委員会主催）が2月26日、うだつアリーナで開かれ、市民ら約350人が参加しました。

アリーナ内には、脇町内の教育集会所各教室生が出展した書道や生け花、手芸などの作品、人権啓発パネルや小・中学生の人権ポスターなどが展示されました。ステージでは、同教室生が社交ダンスや詩吟、民舞などの実技を発表。また、榎ヶ丘育成園の利用者がエアロビクスや、江原中学校の生徒といっしょに手話を披露しました。

市は人権問題解決の拠点として、教育集会所活動を実施しており、人権フェスティバルはその活動成果を発表する機会になっています。参加者は催しを通じて互いに交流、人権意識を高めました。

▶教育集会所の教室生による実技発表



◀書道や人権ポスターなどの作品展示

～三味線もちつきで慰問～

2月28日、三味線もちつき保存会井内組（井内春行会長）の会員20人が、美馬町のデイサービスセンター・池月苑を訪れ、慰問公演をしました。

デイサービス利用者25人を前に、会員らは軽快な三味線のリズムに乗ってもちつきを披露。間近で楽しんだ利用者からは盛んに手拍子が送られていました。

また、「子どもたちにも市の伝統芸能を知ってもらおう」と、招かれた美馬第二保育所の3歳児23人も、もちつきに挑戦。「ぺったん、ぺったん」の掛け声に合わせてきねを振るいました。

つきあがったもち約40kgは、あんこを入れて丸められ、お年寄りや子どもたちみんなが味わいました。



～木屋平の国道沿いに桜を植樹～

「木屋平の桜を楽しんでもらおう」と、木屋平地域づくり実行委員会（原敏一会長）が2月25日、国道438号沿いにシダレザクラ30本、ソメイヨシノ30本を植樹しました。

スコップや木づちを持ち寄って参加した会員30人は、風雨で倒れることがないように支柱で幼木をしっかり固定。手早い作業で、次々と桜を植えていきました。会員らは「地域に新しい楽しみがまた増えた」と、数年後の開花を心待ちにしていました。

木屋平では、3月下旬から4月中旬にかけて川井地区にある県指定文化財のエドヒガンザクラをはじめ、三ツ木農免道路から貢公園までにある各種の桜、また川井峠周辺のシダレザクラなどが咲き乱れ、山のあちらこちらがピンク色に染められます。

▶ 国道438号沿いに桜を植える
木屋平地域づくり実行委員会の
会員ら



～みんなで作る人権尊重社会～

人権問題研究大会（美馬市人権教育推進協議会主催）が2月21日、四国三郎の郷で開かれました。市人権教育推進協議会と各支部の役員計55人が参加し、熱心に研修を受けました。

午前中は、阿波市教育委員会の大湾昇さんが「出会いと表現」と題して講演。大湾さんは、イラストを随所に取り入れたテキストを題材に、現在も差別が残っていることや、人権尊重意識を高めるための自らの活動について熱く語り、「人権問題解決にみんなで行こう」と呼び掛けました。

午後は、美馬市教育委員会の荻田智子社会教育指導員による参加体験型学習が行われ、美馬市が取り組む「人権問題地域懇談会」で使われているビデオドラマ「壁のないまち」をもとに、グループ別に話し合いをしました。テーマは障害者問題を取り上げたもので、参加者からは「本音で話し合えてよかった」「多様な考え方があったことがわかった」などの感想が聞かれました。

最後に、「みんなで一日も早く人権尊重社会をつくるために、今後も研修を重ねる必要がある」と締めくくりました。



▲熱心に研修を受ける参加者ら

税金

市税等の前納報奨金が
廃止になりました

これまで「市県民税（普通徴収）」、「固定資産税」を第1期の納期限内に年税額を一括納付していただくと、前納報奨金を差し引いておりました。が、税負担の公平性を図ることや自主納付普及などの観点から、平成18年度からこの制度を廃止することとなりました。

なお、納付書・口座振替による全期前納（一括納付）は従来通り行えますが、平成18年度から全期前納から期別納付への口座振替方法の変更を希望される人は、お手数ですが市税務課へ変更届を提出してください。この制度を活用され、早期納税に努めてくださった住民の皆さんにお礼を申し上げますとともに、今後も引き続き納期内納付にご協力いただけますようお願いいたします。

市税等の納付には
便利な口座振替制度を
利用してください

現在、美馬市内の各金融機関（郵便局を含む）で受け付けをしていますので、申し込みの際には、金融機関へ預貯金通帳と印鑑（通帳印）を持参してください。

◆口座振替ができる市税等

市県民税（普通徴収）、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、介護保険料（普通徴収）

◆取扱金融機関

阿波銀行、徳島銀行、四国銀行、美馬農業協同組合、郵便局

問い合わせは、市税については、市税務課 ☎5602・5603、介護保険料については、市高齢・介護保険課 ☎5605へ。

固定資産税の

縦覧と閲覧

●土地（家屋） 価格等縦覧 帳簿の縦覧
〈縦覧期限〉

平成18年5月31日まで（土、日、祝日を除く）

〈縦覧対象者〉

納税義務者、納税管理人及び代理権を有する代理人等（手数料） 無料

●固定資産税課税台帳の閲覧

〈閲覧期限〉

平成19年3月31日まで（土、日、祝日、年末年始を除く）

〈閲覧対象者〉

納税義務者、納税管理人、代理権を有する代理人等、土地（家屋）について賃貸権その他の使用または利益を目的とする権利（対価を伴うものに限る）を有する人、及び固定資産の処分をする権利を有する人
〈手数料〉 400円

※ただし、平成18年5月31日までの閲覧は無料となります。

●縦覧・閲覧の時間と場所

〈縦覧・閲覧時間〉

午前8時30分～午後5時

〈縦覧・閲覧場所〉

市税務課（穴吹庁舎）

※旧木屋平村分固定資産については、市税務課及び市木屋平総合支所企画総務課において縦覧・閲覧することができません。

固定資産税の減免申請

貧困により生活のため私の扶助を受けている人の所有する資産、公益のために直接専用する資産（有料で使用するものを除く）、その他特別の事情があるものについては固定資産税を減免される場合があります。減免を受けられる人は、左記要領により申請をしてください。

◆申請場所

市税務課（穴吹庁舎）

市木屋平総合支所企画総務課

市協町庁舎総合窓口課

市美馬庁舎総合窓口課

◆申請時に必要なもの

○申請書

○減免を受けようとする理由を証明する書類

○納税通知書 ○印鑑

◆申請期間

平成18年5月1日～

平成18年5月24日

軽自動車税の減免申請

身体障害者手帳等をお持ちの人（一部該当にならない人もあります）で、軽自動車税の減免を受けられる人は、左記要領により申請をしてください。減免申請は毎年の申請となり、受付期間を過ぎると減免を受けることができなくなります。

◆申請場所

市税務課（穴吹庁舎）

市木屋平総合支所企画総務課

市協町庁舎総合窓口課

市美馬庁舎総合窓口課

◆申請時に必要なもの

○身体障害者手帳（療育手帳）

○精神障害者保健福祉手帳

○運転免許証

○自動車検査証

○納税通知書 ○印鑑

◆申請期間

平成18年5月1日～

平成18年5月24日

◆問い合わせ先

市税務課（穴吹庁舎） ☎5602・☎5603

公表

人事行政の運営等の公表

美馬市人事行政の運営等の公表に関する条例に基づき、平成16年度の状況を市の公式ホームページで公表しています。

農林

農用地区域からの除外及び編入申出の受け付け

市では、計画的な農地の利用を図るため、農用地利用計画を定めており、その中で農業上の利用を確保すべき土地を「農用地区域」として指定しています。農用地区域内の農地を農地以外の用途に利用するときは、事前に農用地利用計画を変更し、農用地区域から除外する必要があります。今年度に農用地区域からの除外、また農用地区域への編入を希望される人は、

平成18年5月1日(月)から5月31日(水)までの間に申出をしてください。なお、除外及び編入の手続きには、申出受付から約1年かかります。詳しくは、市農政課 ☎ 3112へ。

『農業相談窓口』を開設

遊休農地の有効活用促進を目的に、市は、このほど『農業相談窓口』を開設しました。

「農業をやってみたいが、農機具等の購入が困難」「高齢のため農業がしたくてもできない」などの悩み事や相談に応じます。

『農業相談窓口』は、市農政課(美馬庁舎)内に平成18年4月28日(金)まで設置(土、日曜日を除く)。午前9時から午後4時まで開いています。

問い合わせは、市農政課 ☎ 3112へ。



募集

日本赤十字社

日赤社費の募集

日本赤十字社は、国際救護や災害救護活動、血液事業・医療事業などの各種人道的事業をしています。これらの活動資金は、赤字の主旨や事業の理解者からの社費で賄われています。今年も5月が「赤十字社員増強運動月間」になっています。皆さんのご協力をお願いします。

手をつなぐ育成会

賛助会員会費の募集

美馬市手をつなぐ育成会は、昨年4月に旧4町村の手をつなぐ育成会が合併し設立。地域の皆さんの協力を得て、知的障害者の自立と社会参加を目指して活動しています。

同会は、皆さんからの賛助会費によって運営しており、今年も5月に賛助会員の募集をします。地域の代

議員が訪問しますから、皆さんのご協力をお願いします(なお、木屋平地区は8月を予定)。

詳しくは、美馬市社会福祉協議会 ☎ 7432へ。

平成18年度徳島県

奨学金募集の案内

県は、勉学に意欲を持ちながら、経済的理由により就学が困難な高校生、高等専門学校生、大学生(短大を含む)に対し奨学金を貸与します。

① 高校生と高等専門学校生 88(621)3132へ。

② 高校生と高等専門学校生で、県外の学校に在学する人及び大学生は、平成18年5月31日(水)までに県教育委員会学校政策課(県庁9階)へ個人で申請してください。各奨学金の申請手続きや、奨学金の額や期間、返還など詳しいことは、市教育委員会学校教育課 ☎ 3941、または県教育委員会学校政策課企画調整担当 ☎ 0

外国人対象「日本語教室」開講のお知らせ

外国人を対象とした「日本語教室」(徳島県主催)が、4月に開講しました。多数の参加をお待ちしています。

● 日 時 毎週日曜日 午前10時30分～正午

● 場 所 美馬文化会館(美馬市美馬町字養泉11番地)

● 講 師 JTMとくしま日本語ネットワークの日本語教師

● 受講料 無料(ただし、資料代として1,000円必要)

● テキスト 「みんなの日本語I」(2,500円)

● 申し込み・問い合わせ先 NPO法人美馬の里事務局(美馬市美馬町字宮前48番地)

☎ 2489 または 090-3189-2575

指定管理者による管理運営が始まりました

市議会の議決を経て、平成18年4月から管理運営を行う指定管理者は下記のとおりです。

●公募施設

施設名	指定管理者名	指定期間
美馬市脇町老人福祉センター	社団法人 美馬市シルバー人材センター 徳島県美馬市脇町大字脇町1265番地1	平成18年4月1日～ 平成21年3月31日(3年間)
美馬市美馬福祉センター	社団法人 美馬市シルバー人材センター 徳島県美馬市脇町大字脇町1265番地1	平成18年4月1日～ 平成19年3月31日(1年間)
新町公園(美馬市都市公園)	社団法人 美馬市シルバー人材センター 徳島県美馬市脇町大字脇町1265番地1	平成18年4月1日～ 平成21年3月31日(3年間)
美馬市多目的体育館(美馬市都市公園)		
美馬市多目的体育館温水利用型運動施設(美馬市都市公園)		
美馬市吉野川河畔ふれあい広場	特定非営利活動法人 美馬体験交流の会 徳島県美馬市美馬町字田辺5番地1	平成18年4月1日～ 平成21年3月31日(3年間)
木屋平特産物販売センター	有限会社 木屋平村物産センターためき家 徳島県美馬市木屋平字川井25番地4	平成18年4月1日～ 平成21年3月31日(3年間)

●非公募施設

施設名	指定管理者名	指定期間
美馬市脇町西部デイサービスセンター	社会福祉法人 徳島県身体障害者連合会 徳島県徳島市中昭和町1丁目2	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市脇町西部在宅介護支援センター		
美馬市美馬デイサービスセンター	社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市脇町東部在宅介護支援センター	社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市穴吹高齢者生活福祉センター	社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市木屋平高齢者生活福祉センター	社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
国民健康保険高齢者保健福祉支援センター	社会福祉法人 美馬市社会福祉協議会 徳島県美馬市脇町大字脇町1303番地3	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)

施設名	指定管理者名	指定期間
夏子農林水産物直売・食材供給施設	夏子いなか市管理運営協議会 徳島県美馬市脇町字西俣名2585番地11	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
脇町劇場	ふるさとわきまち 株式会社 徳島県美馬市脇町大字脇町92番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
吉田家住宅	ふるさとわきまち 株式会社 徳島県美馬市脇町大字脇町92番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美村地域農産物等活用型総合交流促進施設(美村総合交流施設)	ふるさとわきまち 株式会社 徳島県美馬市脇町大字脇町92番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市観光文化資料館	ふるさとわきまち 株式会社 徳島県美馬市脇町大字脇町92番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
天神清流の家(穴吹貸別荘施設)	株式会社 清流の郷 徳島県美馬市穴吹町口山字丸山1番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
コテージ清流の郷(穴吹貸別荘施設)		
交流会館「ブルーヴィラ穴吹」(穴吹交流宿泊施設)	株式会社 清流の郷 徳島県美馬市穴吹町口山字丸山1番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市交流施設つるぎの湯大桜(美馬市木屋平交流施設)	株式会社 アルボルこやだいら 徳島県美馬市木屋平字川井270番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市中尾山高原森林総合利用施設	株式会社 アルボルこやだいら 徳島県美馬市木屋平字川井270番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
美馬市中尾山健康増進施設	株式会社 アルボルこやだいら 徳島県美馬市木屋平字川井270番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)
中尾山林業者等健康増進施設	株式会社 アルボルこやだいら 徳島県美馬市木屋平字川井270番地	平成18年4月1日～ 平成20年3月31日(2年間)

『リバーサイドしでの家』5月3日にオープン

国道192号から穴吹川沿いに約1.5km上流にある『リバーサイドしでの家』(仕出原地区)が、5月3日(水)から営業を開始します。

『リバーサイドしでの家』は、穴吹川を訪れる観光客と地域住民との交流促進拠点施設。地元特産品の展示販売施設や駐車場(営業期間中は有料)を備えています。5月と6月、9月と10月は土・日・祝日のみ、7月と8月は毎日営業。営業時間は午前8時から午後5時まで。

『リバーサイドしでの家』オープニングフェア

平成18年
5月3日(水)

- ◆先着200人にいちごの苗をプレゼント
- ◆宝さがし(午後1時～午後2時)

〔問い合わせ先〕『リバーサイドしでの家』

☎090-2783-9755

天神清流の家(穴吹貸別荘施設) 利用予約申し込み先が変わりました

天神清流の家(穴吹貸別荘施設)は、平成18年4月から指定管理者による管理運営となりました。これに伴い、同施設の利用予約の申し込み先が、市商工観光課から(株)清流の郷に変更されましたので、お知らせします。

(株)清流の郷
☎553777
FAX560888

65歳以上の皆さんへ 平成18年度介護保険料のお知らせ

介護保険は、社会全体で支え合う制度です。介護保険にかかる費用は、皆さんに納めていただく保険料等でまかなわれています。この保険料は、介護サービスにかかる費用の見込みなどをもとに3年ごとに見直されていますが、この度、平成18年度から65歳以上の人（第1号被保険者）の保険料の基準額が変わることになりました。皆さんの保険料はこの基準額をもとに所得に応じて決定されます。

また、この度の制度改正により、保険料段階が見直され、徴収方法についても一部変更されることになりました。

●保険料段階の見直し

所得の低い人の負担能力をきめ細かく配慮した段階設定にするため、見直し前の「第2段階」を細分化しました。

見直し前		平成18年4月から		新保険料額(月額)
第1段階	本人及び世帯全員が住民税非課税であって、老齢福祉年金の受給者・生活保護受給者	第1段階	同 左	基準額×0.5
第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税	新第2段階	本人及び世帯全員が住民税非課税であって、合計所得金額+課税年金収入額が80万円以下の人	基準額×0.5
		新第3段階	本人及び世帯全員が住民税非課税であって、第2段階以外の人	基準額×0.75
第3段階	本人が住民税非課税(世帯内に住民税課税の人がいる場合)	第4段階	同 左	4,900円(基準額)
第4段階	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円未満の人	第5段階	同 左	基準額×1.25
第5段階	本人が住民税課税で合計所得金額が200万円以上の人	第6段階	同 左	基準額×1.5

●徴収方法の主な見直し

保険料が天引き（特別徴収）される年金の対象に、遺族年金、障害年金も加わりました。

●税制改正により保険料の所得段階が上がった場合の措置

平成18年度の税制改正の影響によって所得段階区分が上がる人は、保険料負担の急激な増加を避けるため、保険料率を3年間で段階的に引き上げていく措置がとられます。



保険料を納めないでいると

滞納した期間に応じて、サービス利用料をいったん全額自己負担することになったり、利用者負担が1割から3割に引き上げられたりします。

※災害などの特別な事情で一時的に保険料が納められなくなったときには、徴収の猶予や減額・免除を受けられる場合もあります。詳しくは、市高齢・介護保険課の窓口でご相談ください。

介護が必要となったときに、誰もが安心してサービスを利用できるように、保険料の納付にご協力いただき、納め忘れのないようお願いします。

【問い合わせ先】市高齢・介護保険課 ☎ 5605

婦人がん検診のお知らせ

下記の日程で平成18年度の婦人がん検診を実施します。2年に1回は婦人がん検診を受けるようにしましょう。

●検診内容等

検診名	対象者	検診内容	負担金
子宮がん	20歳以上(平成19年3月31日現在) (※平成17年度受診者は対象外)	子宮頸部の細胞診	一律 700円
乳がん	40歳以上(平成19年3月31日現在) (※平成17年度受診者は対象外)	レントゲンによる乳房撮影 +視触診	40~49歳(2方向撮影) 1,400円
			50歳以上(1方向撮影) 1,000円

※70歳以上の人の検診料が有料になりました。ただし、非課税世帯・生活保護世帯の人は無料になります(申請手続きが必要)。

●日 程

検診日	受付時間	場 所	検診日	受付時間	場 所
5月10日(水)	12:30~15:00	美馬地区広域住民センター (脇町木ノ内)	5月25日(木)	11:30~12:30	古宮生活改善センター (穴吹町古宮)
5月11日(木)	10:00~14:00	美馬市保健センター (穴吹町穴吹)		13:30~15:00	口山基幹集落センター (穴吹町口山)
5月15日(月)	10:00~14:00	美馬市保健センター (穴吹町穴吹)	5月29日(月)	13:30~14:15	三ツ木集会所 (木屋平)
5月16日(火)	9:30~15:00	脇町老人福祉センター		14:30~15:30	木屋平老人福祉センター
5月17日(水)	10:00~12:30	小島公会堂 (穴吹町三島)	6月 1日(木)	12:30~14:00	美馬農協谷口出張所 (美馬町谷口)
	13:30~15:00	穴吹林業総合センター (穴吹町三島)	6月 2日(金)	13:30~14:30	谷口公民館 (木屋平)
5月18日(木)	12:30~14:00	美馬文化会館(美馬町養泉)	6月 5日(月)	12:30~14:00	拝中集会所 (脇町)
5月22日(月)	12:30~14:00	おちあい荘 (脇町落合)			

●申し込み方法

2年に1回の受診のため、乳がん・子宮がん検診をそれぞれ平成16年度に受診された人には、事前の申し込みがなくても検診票が送付されます。

上記以外の受診希望者は、検診票を送付しますので、4月25日(火)までに申し込みをしてください(要予約制)。

●申し込み・問い合わせ先

市健康課(保健センター内)健康づくり担当 ☎ 8160

市木屋平総合支所福祉環境課 ☎ 2113

※当日の受付時間については、事前に送付する検診票とあわせて個別にお知らせします。

※受診日の都合が悪くなった場合や、検診票が届かないときはご連絡ください。

みまし 健康相談24

美馬市国民健康保険では、心と体のさまざまな相談に、医師、保健師、看護師が24時間体制でお応えする無料電話相談事業を行っています。

電話番号は、**通話無料**の

フリーダイヤル ☎ 0120-777-942

気軽に利用してください。



麻しん・風しんの定期予防接種が変更されました

予防接種法一部改正により、平成18年4月1日から麻しん及び風しんの定期予防接種が「麻しん風しん混合ワクチン」での接種となりました。接種回数は第1期・第2期の2回接種となり、対象者についても下記のとおり変更になりました。

【改正前】(対象者) 生後12か月から生後90か月に至るまでの間にある者

(接種方法) 麻しん及び風しんの予防接種は、麻しんワクチン及び風しんワクチンを1回ずつ接種

ワクチン	出生児	6か月	12か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳
麻しんワクチン				1回									
風しんワクチン				1回									

【改正後】

(対象者) 第1期…生後12か月から生後24か月に至るまでの間にある者

第2期…5歳以上7歳未満の者であって小学校就学の始期に達するまでの日の1年前の日から当該始期の前日までの間にある者（いわゆる幼稚園の年長児）

◇第1期・第2期の対象年齢を満たし、次の①及び②を満たす者

①麻しんワクチン・風しんワクチンともに未接種の者

②麻しん及び風しんにかかったことのない者

(接種方法) 麻しん及び風しんの予防接種は、麻しん風しん混合ワクチンを第1期、第2期で1回ずつ接種

ワクチン	出生児	6か月	12か月	18か月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳
麻しん風しん混合ワクチン				第1期 1回					第2期 1回				

※平成18年3月31日までに麻しんまたは風しんにかかったり、単抗原ワクチン（麻しんワクチンまたは風しんワクチン）の接種をしたことがある人は、平成18年4月1日以降は定期の予防接種として「麻しん風しん混合ワクチン」を受けることはできません。単抗原ワクチンでの接種を希望される人は、全額自己負担での任意接種となります。

ただし、経過措置として平成18年4月以降に第1期（生後12か月～24か月）の対象年齢であり、麻しんまたは風しん単抗原ワクチンを接種している人で、残りの単抗原ワクチンの接種を希望される保護者は公費負担での任意接種ができますので、市健康課へ連絡してください。

平成18年4月1日以降の費用負担

○…公費負担あり ×…公費負担なし

旧制度の接種歴	接種可能なワクチン	新制度の対象者		
		第1期 (生後12か月～24か月)	第2期 (幼稚園の年長児)	第1期・第2期に当てはまらない 7歳6か月未満の子ども
麻しんワクチンのみ接種 又は罹患した人	風しん単抗原	○	×	×
風しんワクチンのみ接種 又は罹患した人	麻しん単抗原	○	×	×
麻しんワクチン、風しんワクチン ともに接種済み	なし	×	×	×
麻しんワクチン、風しんワクチン ともに未接種	麻しん風しん 混合	○	○	×

【問い合わせ先】市健康課母子保健担当 ☎ 8160

平成18年度 予防接種等日程表

4 月		5 月		6 月		
	予防接種(個別)	予防接種(個別)	予防接種(集団)・乳幼児健診・教室		予防接種(個別)	予防接種(集団)・乳幼児健診・教室
1	土			1	木	
2	日			2	金	
3	月			3	土	
4	火			4	日	
5	水	1歳6か月児健診 対象:H16年9月生		5	月	
6	木			6	火	
7	金			7	水	
8	土			8	木	
9	日			9	金	
10	月			10	土	
11	火	2歳児歯科検診 対象:H15年10月生		11	日	
12	水	3歳6か月児健診 対象:H14年10月1日~15日生		12	月	
13	木	子育て相談		13	火	2歳児歯科検診 対象:H15年12月生
14	金			14	水	BCG 通知対象:満3か月~6か月未満
15	土			15	木	
16	日			16	金	
17	月			17	土	
18	火	麻しん・風しん (混合) 通知対象: H16年4.23 H17年4.16生		18	日	
19	水	3歳6か月児健診 対象:H14年10月16日~31日生		19	月	
20	木	子育て広場		20	火	
21	金	BCG 通知対象:満3か月~6か月未満		21	水	3歳6か月児健診 対象:H14年12月生
22	土			22	木	
23	日			23	金	
24	月			24	土	
25	火	乳児健診 対象:H17年12月生		25	日	
26	水	乳児健診 対象:H17年6月生		26	月	
27	木	キッズルーム		27	火	乳児健診 対象:H18年2月生
28	金			28	水	乳児健診 対象:H17年8月生
29	土			29	木	キッズルーム
30	日			30	金	

※通知対象生年月日を過ぎて各予防接種を希望される場合は、市健康課母子保健担当までご相談ください。日程等は、都合により変更する場合があります。

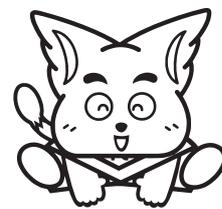
国民年金

平成18年度分の国民年金保険料納付案内書は届きましたか

4月半ばまでに自宅に届かない場合は、近くの社会保険事務所へ連絡してください。

4月分の保険料納付期限は5月末になりますので、納付期限内に納めてください。

- ◆納付案内書には口座振替納付申出書が付いています。
- ◆国民年金保険料は月額 **13,860円**です。



便利で確実な口座振替に切り替える人は、金融機関の確認印を押してもらって、金融機関の窓口か社会保険事務所に申出書を提出してください。

口座振替には翌月末振替と当月末振替があります。当月末振替は翌月末振替より、ひと月50円割引となります。

口座振替前納される場合には納付書で現金前納されるより、さらに割引があります。次回、口座により6か月前納する場合の時期については、平成18年9月20日までに社会保険事務所へ申出書の提出が必要です。

1年前納する場合、納付書で前納されるより **540円**

6か月前納する場合、納付書で前納されるより **260円**さらに割引があります。

〔問い合わせ先〕阿波半田社会保険事務所 ☎ 3127 または市保険年金課 ☎ 5601

美馬市教育集会所受講生募集の案内

市内の拝原、脇町、岩倉教育集会所では、平成18年度各講座の受講生を募集しています。

●講座は毎月2回(一部は1回)各会場で開催

教育集会所各講座日程表

集会所	週	日	月	火	水	木	金	土
拝原 (拝原西)	1	音楽 午後7時30分～午後9時30分				民舞 午後1時30分～午後3時30分	墨絵 午後2時～午後4時	書道 午後1時30分～午後3時30分
	2		生花 午前10時～正午	茶道 午後1時30分～午後3時30分	料理 午前10時～午後1時			手芸 午後1時30分～午後3時30分
			民謡 午後2時～午後4時					
	3	音楽 午後7時30分～午後9時30分				民舞 午後1時30分～午後3時30分	墨絵 午後2時～午後4時	書道 午後1時30分～午後3時30分
4		生花 午前10時～正午	茶道 午後1時30分～午後3時30分				手芸 午後1時30分～午後3時30分	
		民謡 午後2時～午後4時						
脇町 (脇町福祉センター内)	1	俳句 午後1時～午後4時					詩吟 午後7時30分～午後9時30分	
	2	漢詩 午後7時30分～午後9時30分	民舞 午後7時～午後9時	生花 午後7時～午後9時	書道 午後7時～午後9時	音楽 午後7時～午後9時	詩吟 午後7時30分～午後9時30分	
						社交ダンス 午後7時～午後9時		
	3		俳句 午後1時～午後4時			料理 午前9時30分～午後1時		
4	漢詩 午後7時30分～午後9時30分	民舞 午後7時～午後9時	生花 午後7時～午後9時	書道 午後7時～午後9時	音楽 午後7時～午後9時	詩吟 午後7時30分～午後9時30分		
					社交ダンス 午後7時～午後9時			
岩倉 (別所浜)	1	大正琴 午後7時30分～午後9時30分			民謡 午後7時30分～午後9時30分			
	2		音楽 午後7時30分～午後9時30分		民舞 午後7時30分～午後9時30分	生花 午後7時30分～午後9時30分	書道 午後7時～午後9時	
	3	大正琴 午後7時30分～午後9時30分			民謡 午後7時30分～午後9時30分			
4		音楽 午後7時30分～午後9時30分			民舞 午後7時30分～午後9時30分	生花 午後7時30分～午後9時30分	書道 午後7時～午後9時	

●受講資格 美馬市に在住または勤務する成人

※年会費3,500円が必要です。受講生には決められた人権研修を受けていただきます。講座の内容は変更する場合があります。

受講の申し込み、問い合わせは、市教育委員会生涯学習課 ☎⑥32177へ。また、市役所各庁舎の窓口及び各教育集会所に募集案内チラシを備え付けているので、ご覧になってください。

美馬文化会館受講生募集の案内

美馬文化会館では、平成18年度の各教室の受講生を募集しています。会場は美馬文化会館(美馬市美馬町字養泉11番地)です。皆さんの参加をお待ちしています。



講座名	健康教室「太極拳」	3B体操教室	パッチワーク教室	社交ダンス教室
日時	毎週水曜日	毎月第1・2・3・4土曜日	毎月第1・3木曜日	毎週月・水曜日
	午後7時～午後9時	午後7時～午後9時	午後1時30分～午後3時30分	午後7時30分～午後9時30分
受講料	無料	無料	無料、材料代のみ自己負担	週2回の場合は月2,000円 週1回の場合は月1,000円

◆参加の申し込み・問い合わせ先 美馬文化会館 ☎⑥4646

平成18年度 公民館事業 教室生を募集します
～ 趣味と教養で人生に彩りを～

市の各公民館では、“だれでもいつでも楽しく学べる生涯教育”を目指して下記の教室を開いています。あなたも教室に参加しませんか。また、「このような教室を開きたい」といった申し込みも受け付けます。多数の参加をお待ちしています。



脇町公民館事業 教室一覧

会場	教室名	開催日と時間	
脇町公民館	藍染	毎月第1・3火曜日 午前9時～午後3時	毎月第2・4金曜日 午前9時～午後3時
	陶芸	毎週水曜日	午前9時～午後4時
	三味線	毎週木曜日	午後1時30分～午後3時30分
	墨絵	毎月第1・3木曜日	午後1時30分～午後3時
	手編み	毎週金曜日	午後1時30分～午後3時30分
	茶道	毎月第2・4火曜日	午後1時～午後4時
	詩吟	毎週土曜日	午後8時～午後10時
	描画	毎週日曜日	午後7時～午後10時
	盆石	毎月第1・3月曜日	午後7時～午後9時
猪尻公民館	詩吟	毎週火曜日	午後8時～午後10時
	詩吟	毎週水曜日	午後8時～午後10時
	大正琴	毎週日曜日	午後1時～午後3時30分
	民舞	毎週月曜日	午後7時30分～午後10時

◆参加の申し込み・問い合わせ先 市教育委員会生涯学習課 ☎③2177

穴吹公民館事業 教室一覧

会場	教室名	開催日と時間	
穴吹公民館	華道	毎月第2・4金曜日	午前9時～午前11時
	茶道	毎月第2・4金曜日	午後1時～午後4時
	墨絵	毎月第2・4月曜日	午後2時～午後4時
	俳句	毎月第2木曜日	午後1時30分～午後4時
	籐工芸	毎月第1・3月曜日	午後1時～午後5時
	ビデオ	毎月第2土曜日	午後2時～午後4時
	英会話	毎週月曜日	午後7時30分～午後9時
	大正琴	毎週火曜日	午後7時～午後9時30分
	大正琴愛好会	毎週木曜日	午後7時30分～午後9時30分
	囲碁	毎週水曜日	午後7時～午後9時
	囲碁同好会	毎週火曜日	午後1時～午後5時
	囲碁研修会	毎月第1・3日曜日、第2木曜日	午前9時～午後5時
	着付	毎月第1・3月曜日	午後7時～午後9時
	詩吟	毎週木曜日	午後7時30分～午後9時30分
古文書勉強会	毎月第2土曜日	午後1時30分～午後3時30分	

◆参加の申し込み・問い合わせ先 穴吹公民館 ☎⑤1100

犬の登録と狂犬病予防注射のお知らせ

平成18年度の犬の登録と狂犬病予防注射を各表の日程で行いますので、最寄りの場所で受けてください。

- 登録手数料 3,000円（平成7年4月1日以降に登録を受けた犬は不要です）
- 注射手数料 3,000円

当日は下記のことにご注意してください。

- ▶「愛犬の登録と狂犬病予防注射についてのお知らせ」のハガキを持参する（ハガキがないと予防注射を受けられない場合があります）。
- ▶飼い犬の体調が悪かったり、妊娠している場合には事前に申し出る。
- ▶首輪がぬけないように確認しておく。
- ▶噛みつく恐れのある犬には、口輪を着けておく。



※登録した犬が死亡したとき、所在地が変わったとき、飼い主が変わったときは、市ふるさと振興課（☎8009）へ連絡してください。

犬の登録と狂犬病予防注射日程表 木屋平地区

4月25日(火)

場 所	時 間
榎原村道入口	8:45 ~ 8:50
桑柄橋	8:55 ~ 9:00
二戸線入口	9:05 ~ 9:10
三ツ木集会所	9:15 ~ 9:20
横石堂三叉路	9:30 ~ 9:35
榎原集会所上	9:40 ~ 9:50
南張消防詰所	9:55 ~ 10:00
今丸橋	10:05 ~ 10:10
川上集会所	10:50 ~ 11:00
太合集会所	11:30 ~ 11:40
滝宮神社下	11:45 ~ 11:50
弓道あめご養魚場入口	11:55 ~ 12:00
谷口公民館	13:10 ~ 13:20
森遠神社下	13:30 ~ 13:40
弓道線入口	13:50 ~ 13:55
八幡松家商店前	14:00 ~ 14:05
堂久保集会所前	14:10 ~ 14:15
大北集会所	14:25 ~ 14:35
木屋平総合支所前	14:45 ~ 15:00

※木屋平地区は、5月26日(金)にも
上表の時間で再度実施されます。

犬の運動・散歩時には 必ずフンの始末を しましょう

公園や道路などの公共の場所や、他人の敷地内をフンで汚さないように、必ず袋などを持参して後始末をしましょう。

犬の放し飼いは 条例違反です

徳島県動物の愛護及び管理に関する条例第24条により、犬の放し飼いは禁止されています。飼い主は、犬を常に綱、鎖等でつないでおくか、おり、さく等の囲いの中に収容しておかなければなりません。この条例に違反した場合は、3万円以下の罰金に処されます。

犬の放し飼いはトラブルを引き起こさないよう、飼い主は十分注意してください。



犬の登録と狂犬病予防注射日程表 美馬地区

4月26日(水)

班	場 所	時 間
1	西村公会堂	9:30 ~ 9:50
	西村・島田商店前	9:55 ~ 10:05
	西村教育集会所	10:10 ~ 10:20
	中上会館	10:30 ~ 10:40
	突落集会所	10:45 ~ 10:55
	竹ノ内・加藤商店横	11:05 ~ 11:15
	八幡神社	11:25 ~ 11:35
	谷口・久米川商店前	11:40 ~ 11:50
	城集会所	13:00 ~ 13:10
	中西集会所	13:20 ~ 13:30
	吉水・藤ユキコ様宅	13:40 ~ 13:50
	露口・藤田稔様宅	14:00 ~ 14:10
	露口集会所	14:15 ~ 14:25
	宗ノ分・河野石油店	14:35 ~ 14:45
	宗ノ分・重清石油店	14:50 ~ 15:00
沼田・農協倉庫	15:10 ~ 15:20	

班	場 所	時 間
2	美馬第二保育所	9:30 ~ 9:40
	西荒川・天津賀佐彦神社	9:50 ~ 10:00
	東荒川集会所	10:10 ~ 10:20
	東荒川・苜原隆様宅裏	10:30 ~ 10:40
	東原・逢坂清様宅横	10:45 ~ 10:55
	東原部落集会所	11:00 ~ 11:10
	重清東小学校前	11:20 ~ 11:30
	東原・都築車体横	11:40 ~ 11:50
	突出・森脇商店前	13:00 ~ 13:10
	猿坂・長江三木夫様宅	13:15 ~ 13:25
	野田ノ井・逢坂喜久雄様宅前	13:35 ~ 13:45
	野田ノ井集会所	13:50 ~ 14:00
	藤宇・逢坂商店前	14:10 ~ 14:20
	藤宇・西岡盛旺様宅横	14:30 ~ 14:40
	中村部落会館	14:50 ~ 15:00
	市役所美馬庁舎	15:20 ~ 15:30

4月27日(木)

班	場 所	時 間
1	川原町・曾我部明子様宅前	9:30 ~ 9:50
	芝坂小学校	9:55 ~ 10:05
	岡・天神社	10:15 ~ 10:25
	坊僧・佐藤虎征様宅	10:35 ~ 10:45
	蕨草・国岡耕治様宅	10:50 ~ 11:00
	切久保・オートワーク芝	11:10 ~ 11:20
	美馬農協北部出張所	11:30 ~ 11:40
	入倉・梶野裕様宅	13:00 ~ 13:10
	清田・山本ミユキ様宅	13:15 ~ 13:25
	丈寄・西岡重政様宅	13:30 ~ 13:40
	上久保・先川祐吉様宅裏	14:00 ~ 14:10
	昭和・藤本昭文様宅	14:30 ~ 14:40
	切久保・細川健一様宅裏	14:50 ~ 15:00
	芝坂東集会所	15:20 ~ 15:30

班	場 所	時 間
2	天神・ヒゲ美容室	9:30 ~ 9:40
	喜来・曾我部鮮魚店前	9:45 ~ 9:55
	妙見神社	10:00 ~ 10:10
	剣山石油前	10:20 ~ 10:30
	井川集会所	10:35 ~ 10:45
	鍵掛・西山利幸様宅	10:50 ~ 11:00
	土ヶ久保・若宮神社	11:10 ~ 11:20
	土ヶ久保老人ルーム	11:25 ~ 11:35
	中山路・吉本正司様宅	11:40 ~ 11:50
	郡里グラウンド	13:00 ~ 13:10
	中島・宮本様宅前	13:15 ~ 13:25
	東宗重北・荒神境内	13:35 ~ 13:45
	玉振神社	13:55 ~ 14:05
	宗重農協米麦倉庫(駅集会所横)	14:15 ~ 14:25
	駅西・土井米穀店前	14:30 ~ 14:40
	中山路東・八幡神社	14:50 ~ 15:00
	中山路西集会所	15:10 ~ 15:20

6月6日(火)

班	場 所	時 間
1	西村公会堂	9:30 ~ 9:40
	西村教育集会所	9:45 ~ 9:55
	竹ノ内・加藤商店	10:00 ~ 10:10
	八幡神社	10:15 ~ 10:25
	中西集会所	10:30 ~ 10:40
	谷口・久米川商店前	10:45 ~ 10:55
	露口集会所	11:00 ~ 11:10
	宗ノ分・河野石油店前	11:15 ~ 11:25
	宗ノ分・重清石油店前	11:30 ~ 11:40
	東原・西村自動車	13:10 ~ 13:20
	沼田・農協倉庫	13:25 ~ 13:35
	西荒川・西岡常芳様宅前	13:40 ~ 13:50
	東荒川集会所	14:00 ~ 14:10
	突出・森脇商店前	14:20 ~ 14:30
	市役所美馬庁舎	14:40 ~ 14:50

班	場 所	時 間
2	天神・ヒゲ美容室	9:30 ~ 9:40
	妙見神社	9:45 ~ 9:55
	中山路西集会所	10:00 ~ 10:10
	中山路東・八幡神社	10:15 ~ 10:25
	駅西・土井米穀店	10:30 ~ 10:40
	蛭子・吉野嘉美男様宅東	10:45 ~ 10:55
	美馬第一保育所	11:00 ~ 11:10
	土ヶ久保老人ルーム	11:15 ~ 11:25
	鍵掛・佐藤商店裏	11:30 ~ 11:40
	玉振神社	13:10 ~ 13:20
	川原町・曾我部明子様宅前	13:25 ~ 13:35
	芝坂中・野崎和夫様宅前	13:40 ~ 13:50
	蕨草・国岡耕治様宅横	14:00 ~ 14:10
	美馬農協北部出張所	14:20 ~ 14:30
	芝坂東集会所	14:40 ~ 14:50

犬の登録と狂犬病予防注射日程表 脇町地区

5月11日(木)

班	場 所	時 間
1	春日・そがわ(有)横	9:30 ~ 9:50
	共進・金比羅神社	9:55 ~ 10:15
	棚田集会所	10:20 ~ 10:40
	江原中学校	10:45 ~ 11:05
	落合診療所	11:10 ~ 11:30
	貞安集会所	11:35 ~ 11:55
	曾江・ボン美容室横	13:00 ~ 13:20
	JA美馬営農センター	13:25 ~ 13:55
	江原南小学校体育館東	14:00 ~ 14:20
	拝中集会所	14:25 ~ 14:45
	JA美馬本所	14:50 ~ 15:10

班	場 所	時 間
2	西部総合県民局美馬庁舎(旧県脇町合同庁舎)	9:30 ~ 9:50
	山路集会所	9:55 ~ 10:15
	西上野集会所	10:20 ~ 10:40
	北庄・西野商店前	10:45 ~ 11:05
	北庄団地入口	11:10 ~ 11:30
	町民プール	11:35 ~ 11:55
	猪尻公民館	13:00 ~ 13:20
	パルシー駐車場南側	13:25 ~ 13:55
	観光駐車場	14:00 ~ 14:20
	うだつアリーナ駐車場	14:25 ~ 15:00

5月12日(金)

班	場 所	時 間
1	梶野集会所	9:50 ~ 10:00
	金川・七社神社	10:05 ~ 10:15
	江原東小学校	10:20 ~ 10:35
	古屋敷集会所	10:40 ~ 10:55
	大川バス停	11:20 ~ 11:35
	清水駐在所	11:40 ~ 11:55
	夏子休憩所	13:00 ~ 13:10
	宮井・丸山公郎様宅前	13:15 ~ 13:30
	佐城・市営住宅	13:50 ~ 14:05
	旧内野理髪店	14:10 ~ 14:20
	新町・ひかり荘	14:25 ~ 14:40
	田上入口	14:45 ~ 15:00

班	場 所	時 間
2	馬木・駐在所横	9:30 ~ 9:50
	JA美馬岩倉支所前	9:55 ~ 10:15
	岩倉小学校北	10:20 ~ 10:40
	木ノ内住民センター	10:45 ~ 11:05
	野村東・原強様宅前	11:10 ~ 11:30
	川原町集会所	11:35 ~ 11:55
	小星集会所	13:00 ~ 13:20
	井口集会所	13:25 ~ 13:55
	別所・川西運輸駐車場	14:00 ~ 14:20
	上の原集会所	14:25 ~ 15:00

6月7日(水)

班	場 所	時 間
1	曾江谷橋西詰	9:30 ~ 9:45
	脇町インターチェンジ横駐車場	9:55 ~ 10:10
	新田・ライスセンター	10:20 ~ 10:35
	赤谷・ぶどう選果場	10:45 ~ 11:00
	曾江生活改善センター	11:10 ~ 11:25
	大木原集会所	11:35 ~ 11:50
	庄・松下寿駐車場	13:00 ~ 13:10
	土井集会所	13:20 ~ 13:30
	古作・小原様宅前	13:40 ~ 13:50
	上野八幡神社	14:00 ~ 14:10
	旧脇町教育委員会前	14:20 ~ 14:30
	池南・石川商店前	14:40 ~ 14:50

班	場 所	時 間
2	脇町劇場駐車場	9:30 ~ 9:45
	落久保・白川写真場前	9:55 ~ 10:10
	岩倉教育集会所	10:25 ~ 10:40
	野村西・日通ペリカン便前	10:50 ~ 11:05
	小星・福永建設前	11:15 ~ 11:30
	馬木集会所	11:40 ~ 11:55
	豊田飼料前	13:00 ~ 13:10
	新町・若宮神社	13:20 ~ 13:30
	秋葉神社入口	13:40 ~ 13:50
	脇町体育館	14:00 ~ 14:10
	脇町保育所駐車場	14:20 ~ 14:30
	市役所脇町庁舎北側駐車場	14:40 ~ 14:50

犬の登録と狂犬病予防注射日程表 穴吹地区

5月16日(火)

班	場 所	時 間
1	小島駅前	9:10 ~ 9:30
	小島東分集会所	9:35 ~ 9:50
	神田・踏切の所	9:55 ~ 10:10
	宮原・岸幸一様宅横	10:15 ~ 10:20
	三島教育集会所	10:25 ~ 10:45
	JA美馬三島支所前	10:50 ~ 11:10
	谷西・三谷英二様宅横	11:15 ~ 11:30
	岡本鮮魚店横	11:35 ~ 11:50
	大柳神社	13:20 ~ 13:35
	三島会館	13:40 ~ 14:30
	観音堂・堤政信様宅前	14:35 ~ 14:50
	東舞・須藤市郎様宅横	14:55 ~ 15:10

班	場 所	時 間
2	半平小学校	9:40 ~ 9:45
	山瀬・大谷安夫様宅横	9:50 ~ 10:00
	古宮出張所前	10:05 ~ 10:15
	大内集会所	10:45 ~ 11:05
	ライフケア田方	11:15 ~ 11:25
	白人神社	11:30 ~ 11:45
	首野集会所	13:30 ~ 13:40
	宮内西・緒方勝義様宅横	13:45 ~ 13:55
	宮内駐在所横	14:00 ~ 14:15
	調子野・三浦要市様宅横	14:20 ~ 14:30
	調子野・お堂	14:35 ~ 14:45
	梶山集会所	14:50 ~ 15:00

5月17日(水)

班	場 所	時 間
1	知野・お堂	9:15 ~ 9:30
	猿飼・南傳一様宅下	9:40 ~ 9:50
	丸山・橋の所	10:05 ~ 10:15
	中野宮・下浦商店横	10:20 ~ 10:30
	仕出原・尾下様宅横	10:40 ~ 10:50
	初草小学校駐車場横	10:55 ~ 11:10
	土場・船井商店横(高架橋下)	11:15 ~ 11:35
	八幡神社前(穴吹)	11:40 ~ 11:55
	宝生寺	13:20 ~ 13:30
	中屋集会所横	13:35 ~ 13:50
	中央・遠所理生様宅横	13:55 ~ 14:05
	市場・土肥敏男様宅横	14:10 ~ 14:20
	市ノ下・土肥忠行様宅下	14:25 ~ 14:45
	成戸・若宮神社	14:50 ~ 15:00

班	場 所	時 間
2	刈名・小泉靖雄様宅上	9:30 ~ 9:40
	刈名・斉藤鉄義様宅横	9:50 ~ 10:00
	仏成寺	10:10 ~ 10:20
	馬内・宮本正晴様宅横	10:30 ~ 10:40
	給食センター前	10:50 ~ 11:00
	奈良坂上・竹本商店前	11:10 ~ 11:20
	旧給食センター横	11:25 ~ 11:35
	スポーツセンター前	11:40 ~ 11:55
	岩手・坂本電器横	13:20 ~ 13:30
	岩手・すえひろ食堂横	13:35 ~ 13:45
	元宇山歯科駐車場横	13:50 ~ 14:05
	旧公民館	14:10 ~ 14:25
	享保寺	14:30 ~ 14:40
	尾山・十二所神社	14:45 ~ 15:00

6月8日(木)

班	場 所	時 間
1	小島駅前	9:10 ~ 9:20
	小島東分集会所	9:25 ~ 9:35
	神田・踏切の所	9:40 ~ 9:50
	大柳神社	10:00 ~ 10:10
	三島会館	10:15 ~ 10:25
	舞中島・堤政信様宅前	10:30 ~ 10:40
	三島教育集会所	10:45 ~ 10:55
	JA美馬三島支所前	11:00 ~ 11:10
	岡本鮮魚店駐車場横	11:15 ~ 11:25
	岩手・坂本電器横	11:30 ~ 11:40
	初草小学校駐車場横	13:10 ~ 13:20
	土場・船井商店横(高架橋下)	13:25 ~ 13:35
	市場・土肥敏男様宅横	13:40 ~ 13:50
	中央・遠所理生様宅横	13:55 ~ 14:05
	宝生寺	14:10 ~ 14:20
	中屋集会所横	14:25 ~ 14:35
	八幡神社前(穴吹)	14:40 ~ 14:50
	市ノ下・土肥忠行様宅横	14:55 ~ 15:05
	成戸・若宮神社	15:10 ~ 15:20

班	場 所	時 間
2	白人神社	9:20 ~ 9:30
	宮内駐在所横	9:35 ~ 9:45
	調子野・お堂	9:50 ~ 10:00
	知野・お堂	10:10 ~ 10:20
	中野宮・下浦商店横	10:25 ~ 10:35
	仕出原集会所	10:45 ~ 10:55
	旧給食センター横	11:05 ~ 11:15
	スポーツセンター前	11:20 ~ 11:30
	刈名・斉藤鉄義様宅横	13:10 ~ 13:20
	仏成寺	13:25 ~ 13:35
	奈良坂上・竹本商店前	13:40 ~ 13:50
	旧公民館	14:00 ~ 14:10
	元宇山歯科駐車場横	14:15 ~ 14:25
	享保寺	14:35 ~ 14:45
尾山・十二所神社	14:50 ~ 15:00	
大平台	15:05 ~ 15:15	

みんなで取り組む「共創・協働のまちづくり」③

先月号では、豊かな地域づくりのために行われている、さまざまな自治会活動を紹介しました。今回は自治会構成について、現状や課題を交えてお話しします。

自治会構成

現在、市内には335の自治会（今年3月末で穴吹地区の西の浦自治会が廃止されました）があり、その内訳は、脇町が115、美馬が66、穴吹が97、木屋平が57となっています。

各自治会では、地域住民の総意によって自治会長が選任され、市からの連絡事項の周知など各業務においてお世話をいただいております。自治会によっては、地域の約束事である規約を定めたり、会長以外の役職や班を決めたり、また青年部、婦人部などの専門部を設置して活発な活動をしているところもあります。

しかしながら、近年は地域住民の高齢化等により「新しい活動にも取り組むことができない」といった課題を抱え、自治会の運営が困難になっている地域もあります。自分たちの地域に何が必要なのか、どのように活動を進めていくのかを再確認するとともに、安定した自治会をつくるためには自治会長だけに負担をかけるのではなく、地域の一人ひとりが参加、協力していくことが大切です。



平成18年度 美馬市自治会総会の案内

- とき 平成18年5月10日(水) 午後1時30分～(予定)
 - ところ 脇町渭水祥雲閣2階(会議室)
- 各自治会長のご出席を賜りますよう、お願いします。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎ 8009

平成18年度 自衛官等募集案内

募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験日	合格発表	入(校)隊
大卒候補生	一般・技術 (男子) 陸 約130人 海 約70人 (技術を含む) 空 約40人 (女子) 陸 約10人 海 約5人 空 約5人	20歳以上26歳未満の人(22歳未満の人は大卒(見込含)) 〔大学院修士学位取得者(海上技術幹部候補生志願者は、理工学修士学位取得者に限る)及び自衛官は28歳未満〕	4月1日～5月12日	1次 5月20日・21日 (21日は飛行要員のみ) 2次 6月20日～22日 〔海・空飛行要員のみ〕 3次 7月20日～8月3日 (海は7月31日まで)	1次 6月9日 〔海・空飛行要員のみ〕 2次 7月12日 最終 (陸・海) 8月28日 (空) 9月5日	19年3月下旬～4月上旬
	歯科・薬剤 陸 約10人 海 約5人 空 約5人	専門の大卒(見込含) 24歳以上30歳未満の人(薬剤は20歳以上26歳未満の人(薬学修士学位取得者は、28歳未満))	4月1日～5月12日	1次 5月20日 2次 6月20日～22日	1次 6月9日 最終 (陸・海) 8月28日 (空) 9月5日	19年3月下旬～4月上旬

◆問い合わせ先 市総務課 ☎ 1212または自衛隊徳島地方連絡部池田出張所 ☎ 0883②0489

新・水槽付消防ポンプ自動車を配備

市消防本部に、このほど新しい水槽付消防ポンプ自動車が配備されました。

重量 8,760 kg の 6 人乗りで、車両火災時等に威力を発揮する 消火装置と、夜間現場用等の照明機器が取り付けられています。また、1,800 リットルの貯水槽や、上げ下ろし操作が簡単なハシゴも備えています。

同車は、市が消防設備の整備を目的に、県の合併補助金により購入。災害発生時に活躍してくれるものと、大きな期待が寄せられています。



サッカーJ2 徳島ヴォルティス ホームゲームの案内

日	時	会 場	対 戦 相 手
4月18日(火)	午後7時キックオフ	鳴門陸上競技場	コンサドーレ札幌
5月 3日(水)	午後2時キックオフ	鳴門陸上競技場	サガン鳥栖



©2005 T.V. CO.,LTD.

◆**入場料** () は当日券の料金 ※小中高生は、A席、B席共通で500円

A席〔メインスタンド席〕 2,000円(2,500円)

B席〔ゴール裏、バックスタンド席〕 1,500円(1,500円)

◆**問い合わせ先** 徳島ヴォルティス(株) ☎088 (666) 2822 ホームページ <http://www.vortis.jp/>

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

日	時	場 所
4月15日(土)	午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
4月19日(水)	午前10時～午前11時30分	脇町福祉センター
4月20日(木)	午後1時30分～午後3時30分	美馬市社協木屋平支所(つるぎの里)
5月11日(木)	午後1時30分～午後3時	穴吹農村環境改善センター

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。気軽に参加してください。

○**参加の申し込み、問い合わせ先** 美馬市社会福祉協議会 ☎☎7432

** おはなし会 **

○日時 4月22日(土)

午後2時～午後2時30分

○場所 脇町図書館こども室

楽しいお話しや、紙しばいをします。

(ボランティアグループたんぽぽ)

美馬市特設人権相談所開設日程

開 催 場 所	開 催 日	開催時間
脇町福祉センター	5月10日(水)	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	5月10日(水)	午前9時～正午
美馬福祉センター	5月12日(金)	午前9時～正午
木屋平総合支所	5月10日(水)	午前9時～正午

【問い合わせ先】市人権室 ☎☎8010

俳句

脇町俳壇

亀鳴くや逢魔が刻の径を急ぐ 東出富貴恵
 絵手紙の文字が弾んで山笑ふ 真鍋まさ女
 物忘れ誰にも云はず土筆摘む 八木 寒月
 あたたかや鶏の駆け足伸びあがり 山本 政子
 初蝶と云ふに俗なる茶色かな 山本 美子

清流句会

オカリナを復習う媪や春の畦 田浦 節子
 啓蟄を待ちきれず出る虫もあり 住友 一步
 若草に元氣貰いて甦みがえる 奥村 清文
 天辺の近き棚田の麦を刈る 為行 青峰
 * * * * *
 雪とけてみえし春のいぶきかな 猪岡キミ子
 梅の花恥ずかしがりてまだつぼみ 逢坂真弥子

川柳

脇町わかやぎ川柳会

店の奥昔のまんまのコッペパン 石田 博子
 配給のパンに行列戦時中 鶴山 早苗
 パン焼きに情熱かけているのれん 大久保利夫
 楽しさに音痴忘れてマイク持ち 田所 米子
 この音痴どうにかならぬか味噌の味 岡 仁雄
 名曲も音痴唄えば迷曲に 藤川 茂子
 れんぎょうの花競い咲く我が庭の 津田 睦子
 弥生の空に淡雪が舞う
 神官の手のひらに乗り餌を食む 山雀四方の梢より来て 矢野 愛子
 我がいえの神棚はみな貧乏神 ルーツたどれば先祖代々 芝原富士夫

短歌

退職

3月31日付で次の職員の皆さんが退職しました(敬称略)。

氏名	旧任名
大館 敏	消防署消防長
宇山 孝	教育委員会次長
崎川 順次	保険福祉部部長
蔭山 文代	穴吹保育所所長
岡村二三代	三島会館館長
井上 節子	西阿老人ホーム組合施設長
廣瀬 雄一	教育委員会木屋平分室室長
坂本 薫	課税課課長補佐
岩山 智江	江原保育所主任保育士
金川 満子	脇町共同調理場調理員
南 史子	穴吹中学校業務員
西前 澄枝	重清東小学校業務員
二宮 光子	切久保小学校業務員
佐藤 克彦	消防署主任

寄付



徳島新聞販売店協同組合
 みつわ会美馬支部(南恵美
 子代表、7人)から、先ご
 ろ、美馬市社会福祉協議会
 に車いす1台が寄贈されま
 した。

同支部は、平成16年7月
 からアルミ缶を回収し、リ
 サイクル業者に売却するポ
 ランティアを始め、車いす
 購入資金を積み立てました。

同協議会は、この厚志に感謝。市民への無償の貸し出しに活用します。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

池西 功卓・公代 (男の子) 優輝 (土ヶ久保)
 西岡 貴史・麻美 (女の子) 愛花 (下曾江南)
 丸石 大幸・千歩 (女の子) 静姫 (明澤聖壘)
 多田 早利・みほ (女の子) 春日 (別所浜西)
 吉野 勲・美保 (女の子) みや美 (神田)
 藤田 裕之・亜希子 (男の子) 康生 (井口)
 前田 太郎・有香 (女の子) 美海 (竹ノ内)
 篠原 和広・徳子 (男の子) 智也 (冬畑)
 宇山 奉・久美子 (男の子) 太陽 (谷口)
 長江 昭・桜 (男の子) 春季 (天神)
 野田 委・洋子 (男の子) 快 (中央) (脇)
 郷田 渉・倫代 (男の子) 侑羽一 (宝)
 井川 学・美晴 (男の子) 京介 (拜北南)

美馬 裕也・敦子 (女の子) 睦美 (上の原)
 三宅 智・万祐 (女の子) 結 (拜中)
 逢坂 幸佳・利恵 (男の子) 太閤 (東原)
 仲 広道・真理子 (女の子) 舞花 (谷口)
 石原 俊之・千春 (男の子) 蒼一朗 (川原町)
 後藤 武・ちづる (女の子) 愛遙 (共進)
 佐藤 友哉・和子 (女の子) 愛羅 (上棚田)

保清 昇 68歳 (拜北)
 北條 忠 64歳 (宮成)
 榎原 房子 65歳 (大原)
 佐藤 敏幸 87歳 (坊僧)
 田辺 英憲 53歳 (小長谷)
 数藤 明 89歳 (拜西2)
 中村 高子 79歳 (新町)
 正木アヤコ 89歳 (釜の池)
 小原 定 91歳 (宮井)
 荒岡フサエ 80歳 (西荒川)
 森永 武夫 82歳 (西村)

おくやみ申し上げます

美馬市人口統計



	4月1日現在	前月より
人口	34,812人	-145
男	16,671人	-76
女	18,141人	-69
世帯数	12,661	-20

秦 二三子 96歳 (拜西2)
 宇山コナミ 92歳 (沼田)
 新居ナヲミ 89歳 (田方)
 池田米二郎 64歳 (拜西1)
 住友フヂ子 83歳 (南部)
 藤川アサノ 97歳 (加重)
 藤本 道子 75歳 (竹ノ内)
 鎌田 岩夫 77歳 (中山路東)
 筒井 久義 84歳 (舞)
 岸 モトエ 102歳 (宮原)
 岡河 一夫 73歳 (新田)
 山根 平三 55歳 (井口)

(平成18年3月受付分)

救急医療当番医一覧

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
4/20	木	木下(雅)医院	(美)63-3171	5/5	金	つるぎ町立半田病院	(半)64-3145
21	金	木下内科循環器科	(美)63-2245	6	土	秦病院	(脇)52-3011
22	土	佐々木医院	(美)63-2001	7	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095
23	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095	8	月	吉川医院	(脇)52-1122
24	月	真鍋病院	(美)63-2026	9	火	和田整形外科医院	(脇)53-8811
25	火	折野病院	(美)63-2569	10	水	市橋内科医院	(脇)53-8105
26	水	岡内科病院	(脇)52-0988	11	木	大島病院	(脇)52-1215
27	木	斎木医院	(脇)53-0101	12	金	としま小児科	(脇)53-6011
28	金	西条産婦人科	(脇)52-2002	13	土	高田医院	(脇)52-1410
29	土	つるぎ町立半田病院	(半)64-3145	14	日	つるぎ町立半田病院	(半)64-3145
30	日	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095	15	月	成田病院	(脇)52-1258
5/1	月	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇)53-2525	16	火	成田クリニック	(脇)55-0321
2	火	佐藤内科	(脇)52-1045	17	水	脇町中央医院	(脇)52-1529
3	水	つるぎ町立半田病院	(半)64-3145	18	木	桜木病院	(脇)52-2583
4	木	ホウ工ツ病院	(脇)52-1095	19	金	平野整形外科	(穴)53-8530

— 未来の美馬市を語り合う — 四国三郎の郷で地域づくりフォーラム

吉野川中流域の地域づくりを考える『吉野川中流域（美馬）の未来を語ろう～美馬4馬力の地域づくりフォーラム～』が3月19日、四国三郎の郷で開かれました。

大分県佐伯市で観光大使を務める矢野大和広報係長が「愚痴を言っても始まらない」と題し、基調講演。家族や職場などの身近な出来事を題材に、ユーモアあふれる語りで、集まった250人を大いに笑わせていました。その中で「何事にも否定ではなく、肯定する考え方で取り組むよう心掛ける。そうすることで、いろいろなチャンスが生まれてくる」「チャンスを生かそうとする気持ちと行動が大切」などと呼び掛けました。

続いて行われたパネルディスカッションでは、美馬未来塾の千葉昭彦代表をコーディネーターに、NPO法人美馬体験交流の会の田中義美理事長と牧田市長、国土交通



▲ユーモアを交えて講演をした矢野さん



▲美馬市の将来について意見を交わしたパネルディスカッション

省徳島河川国道事務所の石川浩所長、吉野川市国際交流協会の吉野美保交流部長、飯泉徳島県知事の5人がパネリストとなり意見交換。子どもたちとの体験学習などを紹介した田中理事長は「住民が自立したまちづくり、地域のネットワークづくりを進めていきたい」、牧田市長は「市内にある固有の文化や観光資源を活かし、“四国のまほろば”を目指したい」、飯泉知事は「美馬市には全国に誇れるものがたくさんある。地元がそれらをよく知ること、未来への可能性が開けてくる」などと話しました。

「みんなが国際人としての意識をもって」協町で講演会

シンガポール赤十字副総裁、トリニダード・トバゴ共和国名誉総領事などを務めた胡暁子（アキコ オー）さんの講演会（美馬市青少年健全育成市民会議、市教育委員会主催）が3月4日、協町福祉センターで開かれました。

「日本人が知らない日本の姿」と題し、胡さんは市内の中学生や一般の人ら約200人を前に「皆さん一人ひとりがすでに国際人です。その意識をもって世界各地に旅立ち、さまざまな経験をしてほしい」と呼び掛けました。また、世界各地を飛び回ってきた経験から「日本人のいけないところは、あいまいな返事が多いこと。イエス、ノーとはっきり返事ができるよう意識づけてください」と、国際人としての心得を伝えました。



▲国際人としての心得を伝える胡暁子さん